

# **STAR**

## ヘーベータ HB2300

取扱説明書・部品表



“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

---

**STAR-農機株式会社**

START

# 安全に関する警告について

本機には、▲印を付けて警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行って下さい。

## 警告ラベルについて

▲ 危険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。

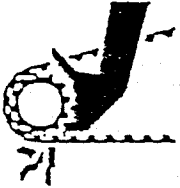
▲ 警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

▲ 注意

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあることを示します。

▲ 注意



運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
カバーを開けないで下さい。


部品番号 106171

▲ 注意

運転中又は回転中、ノッタ部に接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
手を近づけないで下さい。

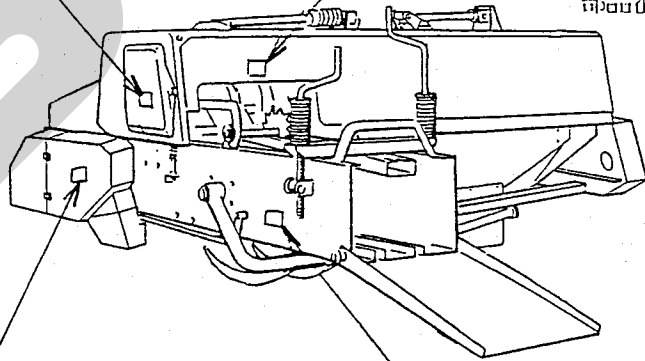
部品番号 106174

▲ 注意



運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
カバーを開けないで下さい。

部品番号 106172

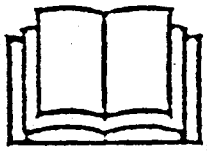


▲ 注意

運転中又は回転中、ニードルおよびニードルヨークに接触すると挟まれ、ケガをする事があります。  
作動範囲には、手足を入れないで下さい。

部品番号 106173

**▲ 注意**



本機を運転するときには、必ず取扱説明書をよくお読み下さい。

1. 作業に運した、だぶつきのない服装で行って下さい。
2. 酒を飲んだとき、疲労感、病氣や妊娠しているときは、作業をしないで下さい。子供には運転させないで下さい。
3. 本機を運転するときは、周囲の安全を確認して下さい。
4. 運転前には、必ず点検や調整をして下さい。
5. 点検や調整をするときは、必ずPTOなどの動力遮断や動力停止（エンジン、電源など）をしてから行って下さい。
6. 点検・調整で取り外したカバー類は、必ず元通りに取り付けて下さい。
7. 他人に本機を貸すときは、必ず「取扱説明書」をよく読んでから作業するようすすめて下さい。

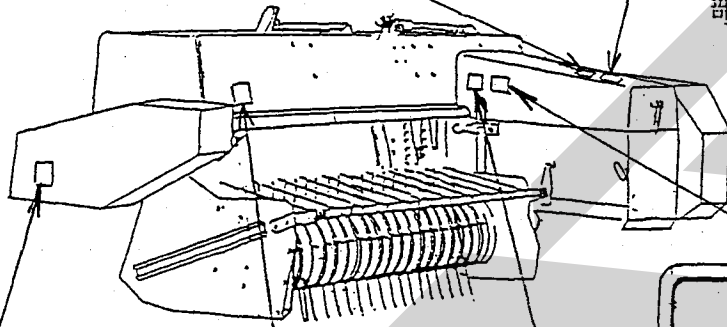
部品番号 106164

**▲ 警告**



運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
カバーを開けないで下さい。

部品番号 106166




**▲ 警告**

フォークのタイミングを調整する時、不意に回転し手が巻き込まれ、ケガをする事があります。  
フォークを動かさないように固定して下さい。

部品番号 106167


**▲ 注意**



運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
カバーを開けないで下さい。

部品番号 106172

**▲ 危険**



運転中又は回転中、ピックアップおよびフィードフォークに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないで下さい。  
ガードを越えての手供給は、危険です。止めて下さい。  
ピックアップやフィードフォークに草が詰まった時は、必ずPTOおよびエンジンを切ってから除去して下さい。

部品番号 106165

**▲ 警告**

ナイフを調整する時、不意にブランジャーが動き、ケガをする事があります。  
ブランジャーを動かさないように固定して下さい。

部品番号 106168

ラベルが損傷した時は

警告ラベルは、使用者および周囲の作業員などへ危険を知らせる大事なものです。

ラベルが損傷した時は、できるだけ早く貼り替えして下さい。

注文の際には、この図に示す 部品番号 をお知らせ下さい。

# 目 次

## 1 目 次

## 2 ご購入の皆様へ

## 3 安全作業のため これだけはぜひ守りましょう

## 4 部品の注文について

## 5 使用前に "これだけは知っておこう。"

- 1 .....各部の名称
- 2 .....フライホイール部
- 3 .....メインギヤボックス
- 4 .....ピックアップ部（拾い上げ）
- 5 .....フィードフォーク（供給部）
- 6 .....梱包密度
- 7 .....梱包長さ
- 8 .....トワインについて（知識）
- 9 .....トワインの通し方
- 10 .....結束の確認（テスト）
- 11 .....ノッタの安全装置

## 7 上手な運転をするために

## 8 性能と耐久性を維持するために 給油と手入れについて

## 9 ● "知っておきたいこと!" 点検と調整（調整基準値）

- 1 .....ノッタ各部名称
- 2 .....ビルフックの点検と調整
- 3 .....トワインディスクの点検と調整
- 4 .....トワインホルダの点検と調整
- 5 .....ナイフアームの点検と調整
- 6 .....トワインフィンガの点検と調整
- 7 .....ノッタブレーキの調整
- 8 .....プランジャストッパの点検と調整
- 9 .....プランジャナイフとチャンバナ이프
- 10 .....プランジャナイフとガイドレール
- 11 .....ニードルの調整
- 12 .....ローラチェーンの張りの点検と調整
- 13 .....タイミングの点検と調整  
(プランジャとインナフォーク)  
(インナフォークとアウトフォーク)  
(プランジャとニードル)

## 10 ● 故障診断 故障が発生したら……

- 1 .....結束ミスの原因と処置
- 2 .....梱包（ベール）重量が不良
- 3 .....梱包（ベール）形状が不良
- 4 .....草の拾い上げが不良
- 5 .....チャンバへの供給不良
- 6 .....ニードルが作動しない、折損する
- 7 .....シャーボルトの切断の原因

## 2

## ご購入の皆様へ

このたびは、ヘーベータをご購入いただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ヘーベータの正しい取扱い方法と正しい調整・点検について説明してあります。よくお読みいただいたうえ、いつまでもすぐれた性能が発揮できるように、本書を十分に生かして使用してください。

なお、工場完成時に十分な試運転・検査を重ねてから、出荷しておりますが、機械が本来の性能を発揮できるかどうかについては、その取扱い方法と、作業前後の点検・調整・給油などの良し悪しに大きく影響されます。

## 3

## 安全作業のためにこれだけはぜひ守りましょう！

ヘーベータは、安全な作業を確保するため安全カバーなどには、十分な配慮がなされておりますが、ご使用に当っては次の事項および本書の注意内容について細心の注意をはらってください。

## 安全作業のお願い

1. 取扱説明書はよく読んで理解する。
2. 各部の点検・調整・給油・清掃など行なう時は、本機のエンジンを完全に停止させてから行なう。
3. 本機から降りたり離れたりする時は、エンジンを完全に停止させる。
4. 運転前は、手で軽くまわし異常がないか確認する。
5. 機械に巻込まれない服装にする。服装のみだれは事故のもとです！  
 頭の保護 …………… ヘルメットの着用（JIS規格）  
 巻込まれの防止 …… 裾・服のバンド・タオル・長髪は危険です。  
 足の保護 …………… 安全靴の着用（JIS規格）
6. 運転操作中、特に旋回・後退時には周囲に気をつけ、人はそばに近づけないこと。特に子供に気をつける。

## 4

## 部品の注文について

1. 部品のご注文の際は、下記項目をご連絡ください。
  - ① 機械名
  - ② 型式名
  - ③ 部品番号
  - ④ 部品名称
  - ⑤ 個数
2. 部品名称欄に「**㊦**付」と表示している部品は、該当見出番号の部品が付属されております。（例 **㊦**2付、**㊦**12,13付）
3. 使用型式により、部品番号や個数が異なる場合は、部品名称欄に注記していますのでご注意ください。
4. ボルト・コネジ・ナット類の部品番号末尾に記載されている英文字は以下のことを表します。
 

例 BZ0815**A**(G)

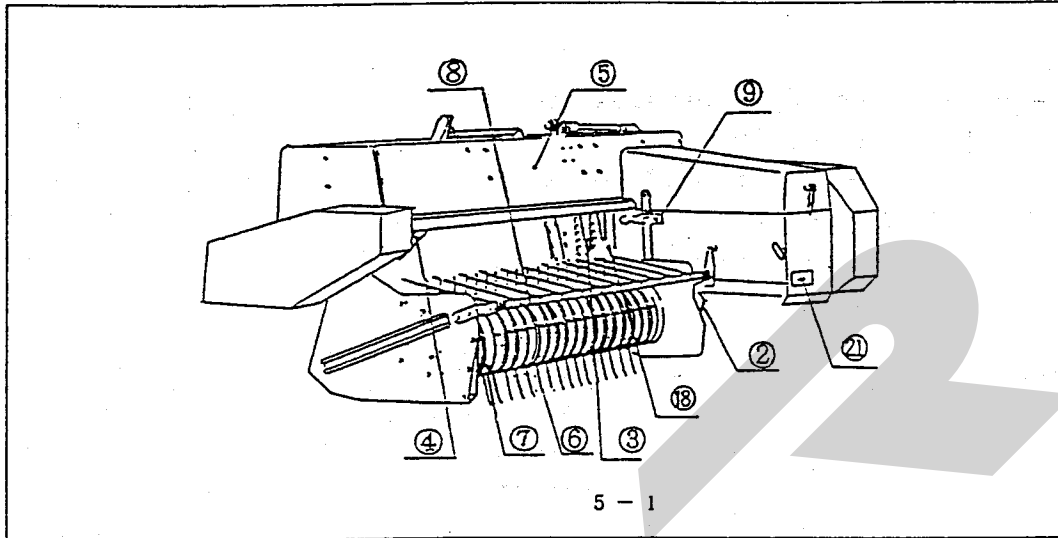
└──────────┘└──┘

↓

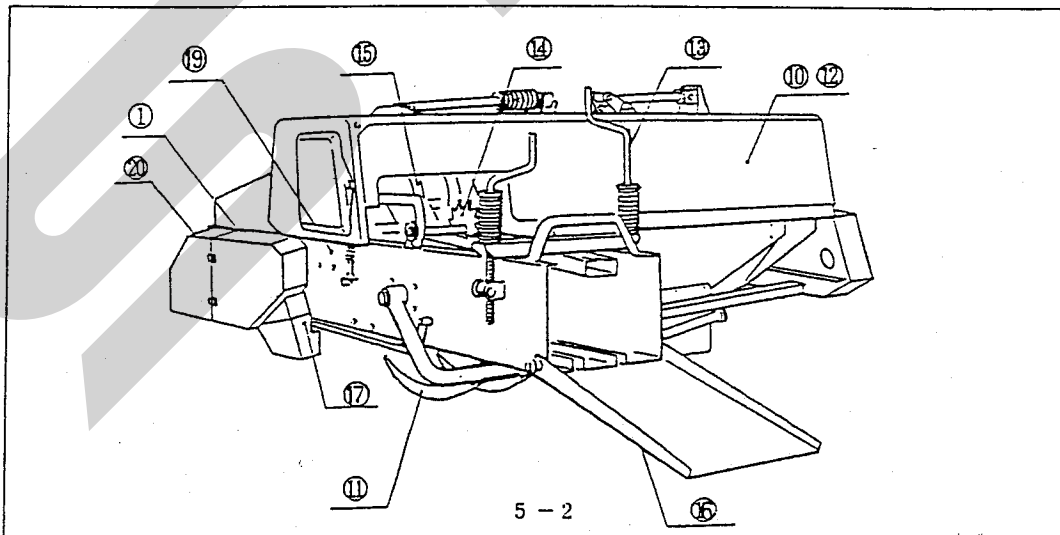
A; ナット、Sワッシャ付  
 D; ナット2個付  
 N; ナット付  
 P; ワッシャ付  
 W; Sワッシャ付
5. 個数欄の 、 の表示は次のことを意味します。
  - …… シム等、組み込まれている個数が不明な部品
  - …… Ass'y品に含まれる部品で、単品では供給しない部品

5 使用前にこれだけは知っておこう！

1. 各部の名称 “装備されている部分名称をよく理解の上本書をお読みください”



- |                        |            |            |
|------------------------|------------|------------|
| ①メインギヤボックス<br>(チャンバー内) | ④アウトフォーク   | ⑧クロープカバー   |
| ②ピックアップドライブ            | ⑤フィードハウジング | ⑨ピックアップロック |
| ③インナフォーク               | ⑥ピックアップタイン |            |
|                        | ⑦ロータフラッシュ  |            |



- |             |                         |          |
|-------------|-------------------------|----------|
| ⑩リヤカバー      | ⑮ノット                    | ⑲チャンバー   |
| ⑪ニードル       | ⑯テールゲート                 | ⑳サイドカバー  |
| ⑫トワインボックス   | ⑰ブランジャストッパ<br>(サイドカバー内) | ㉑ネームプレート |
| ⑬ペールプレスハンドル | ⑱ブランジャ                  |          |
| ⑭メジャーホイール   |                         |          |

## 2. フライホイール部

### ☆フライホイールへのVベルト調節

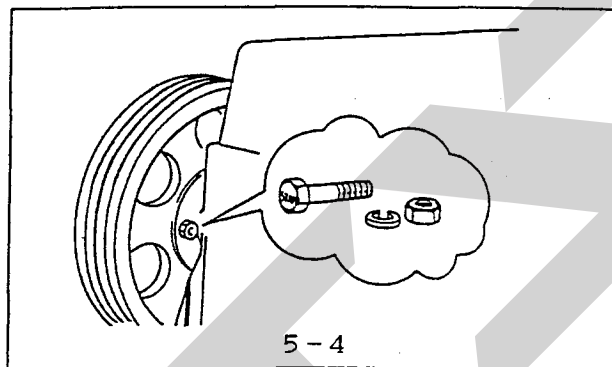
カウンター軸VプーリーとフライホイールにかけてあるVベルトの調節はテンションプーリー調節ボルトにて調節します。

### ☆安全装置

**シャーボルト** 一定以上の過負荷が発生したり、タイミングに狂いが発生した場合、ボルトの破断で本機の動きが停止します。  
一度にたくさんの電気製品を使うと、ヒューズやブレーカが切れます。これに相当するものがシャーボルトです。

シャーボルトが切断したら、その原因を取除き、シャーボルトを交換して再び作業ができます。

◎シャーボルトの交換 付属品としてシャーボルト（M10×55、特殊高張力ボルト）が5本ありますので、それを使用してください。シャーボルトが切断したらボルトの交換をしてください。



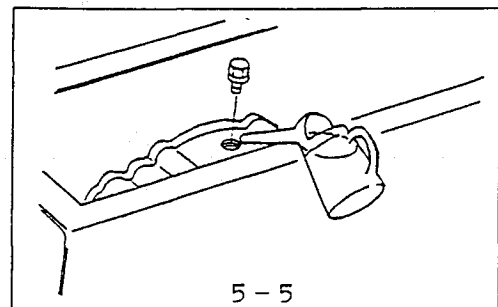
- 注意**
- シャーボルトを交換したらシャーボルト切断の原因を取除き再び作業を開始してください。
  - ナットの締め付けは十分行ってください。
  - シャーボルトが切断しシャーボルトの交換をしたら必ずシャーピンホルダーヘグリースアップをしてください。
- 注意** このシャーボルトは、STAR純正部品を必ず使用してください。付属のシャーボルトが少なくなったら早めに販売元か当社営業所へ注文してください。他のボルトの使用による破損や故障については、保証できませんのでご注意ください。

## 3. メインギヤボックス

オイルの交換は1回目20時間又は梱包2,000ベール時に、2回目以降は100時間又は梱包10,000ベール毎に行なってください。

- ・使用オイル・・・ギヤオイル#90
- ・容 量・・・0.9ℓ

**注意** ギヤボックス内部の調整は必要ありませんが、ギヤボックス関係のボルトの増締めは時々行なってください。





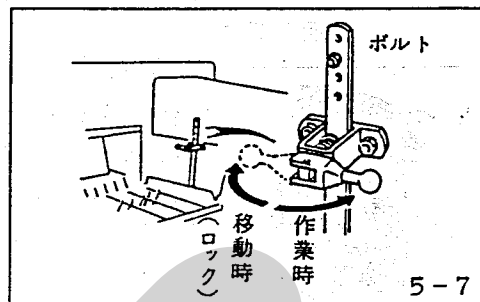
#### 4. ピックアップ部

##### ☆ピックアップの上下

5-7図に示すように移動時には、ピックアップユニットを持ち上げてロックします。

作業時はピックアップユニットが上下に浮動（凹凸への順応作用）するようにします。

下限の規制は、ボルトの位置を変えることによって行ない（図5-7）、ピックアップティンが地上より2cm位の位置（牧草地のとき）になるよう調整します。（図5-6）



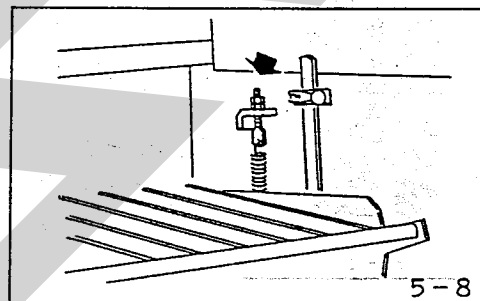
##### ☆ピックアップユニット浮動（フローティングアクション凹凸順応作用）

ピックアップ部、チャンバ側に取り付けてあるサスペンションスプリングにより浮動作用をします。

ピックアップ部を8~10kgで持ち上がる程度に調整します。

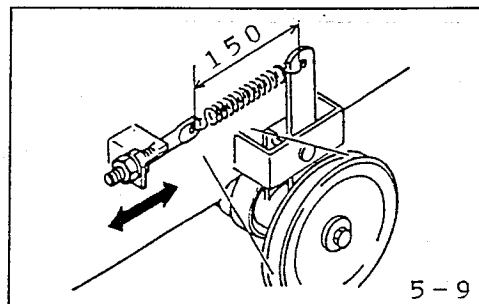
（図5-8）

**注意** サスペンションスプリングを引っぱりすぎると、草の拾い残しが出たり、必要以上の浮動をします。



##### ☆安全装置

多量の草を拾い上げたり、ピックアップに過大な負荷が発生した時Vベルトのテンションの作動で、Vベルトがスリップし、破損や故障を未然に防止します。（図5-9）

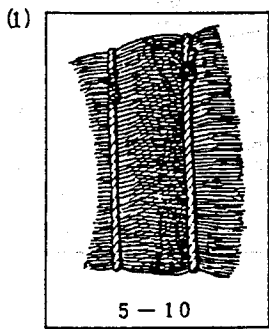


## 5. フィードフォーク（供給部）

チャンバ（圧縮室）へ草の送り込みをするフォークの動きは、梱包の成形状態に大きく影響します。

### ☆変形梱包が発生した時の対処、調整方法

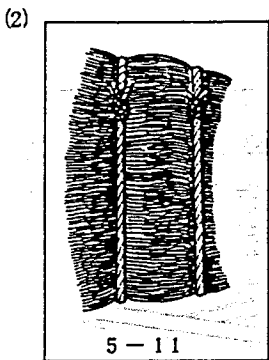
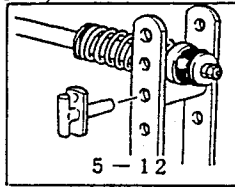
#### 〔梱包の状況〕



ベアラ本体の後方から見て右側の密度が高く、左側の密度が低く、図5-10のように変形が発生する場合はフォークロットを下にします。

（長い草やワラに多く発生する）

（図5-13）



ベアラ本体の後方から見て左側の密度が高く、右側の密度が低く、図5-11のように変形が発生する場合はフォークロットを上に出します。

（短い草や水分の高い場合に発生する）

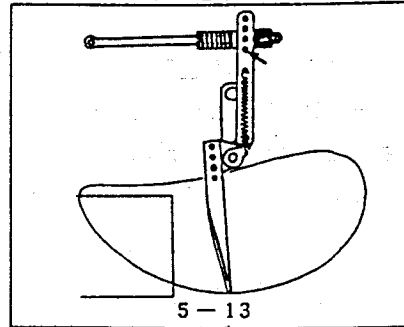
（図5-14）

なおかつ調整しきれない高水分の牧草の場合は、フォークをAの穴からBの穴へと取付けを変える事でさらに調整できます。（図5-15）

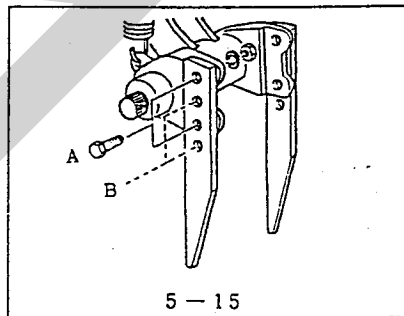
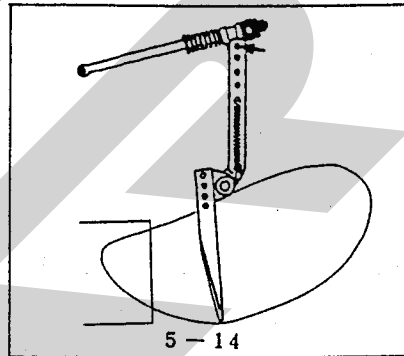
**注意** フォークロットを調整しても正常とならない時は、作業回転数、作業速度、集草状態のいずれかが原因です。

## 〔対 策〕

### フォークロットを下にする



### フォークロットを上にする



### レジスタプレート；2（#56216）の使用方法

上記のフォークロッドやフォークを調整しても変形する場合は、現在装備しているレジスタプレート（P28見出し番号9）に変えて付属のレジスタプレート；2（P28見出し番号57）をベール変形曲り方向の逆側に取り付けてください。

図5-10の場合は後方から見て右側に取り付ける。

### ☆安全装置

一度に多量の草や、異物（木株等）の混入によって、過負荷が加わると、インナフォークは、シャープボルトによりフリーの状態になり、アウターフォークはリーフスプリングの働きによって自動的にフォークが逃げます。

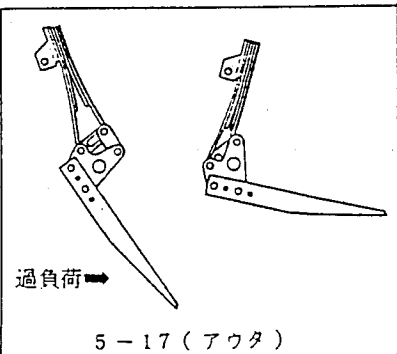
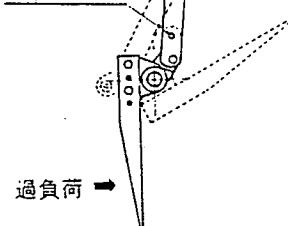
アウターフォークのフォークは自動的に作動の位置にもどります。

（図5-16、5-17）

付属品としてシャープボルト（M8×45特殊高張力ボルト）が3本ありますのでそれを使用してください。

**注意** STAR純正部品を使用してください。他のボルトによる破損や故障は保証できませんのでご注意ください。

### シャープボルト



## 6. 梱包密度

### ☆やわらかい梱包・硬い梱包の調整

- 硬い梱包を作るには、ベールプレスハンドルを右（時計回り方向）へ回す。
- やわらかい梱包を作るには、ベールプレスハンドルを左（反時計回り方向）へ回す。

※水分20%の牧草で70~180Kg/m<sup>2</sup>の梱包をつくることができます。

**注意** 硬い梱包をつくるため梱包密度をあげ過ぎると結束ミスの原因となるばかりでなく、故障や破損の原因にもなります。また湿った草や生草の梱包の場合ベールプレススプリングはゆるくし密度を低くする必要があります。

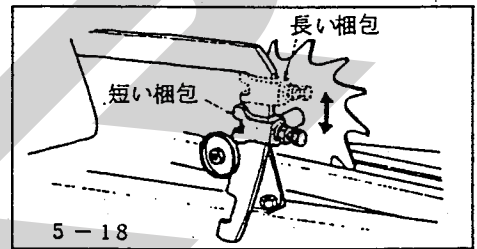
## 7. 梱包の長さ

☆梱包の長さは30~100cmまで目的に応じた長さにできます。

目的の長さにするには、アジャスティングストッパーの位置を上へあげれば、長い梱包となり、下へ下げると短い梱包になります。

※長さが不均一の場合、次の内容について確認してください。

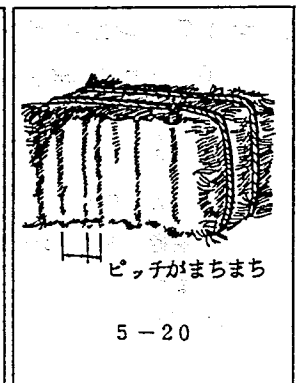
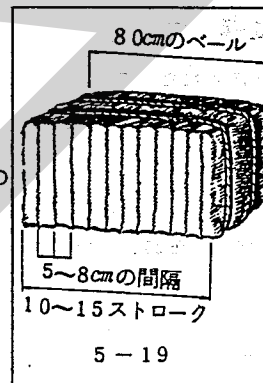
- 作業速度が不均一でないか。
- 集草列の草量が不均一でないか。
- 集草列の草量が多過ぎないか
- トリップアームスプリングの調整が不良でないか。



適正な梱包の例

不良な梱包の例

**注意** 切断ピッチがまちまちの場合は、不良梱包の原因となり、梱包の長さが不均一になるばかりか梱包が不整形になりやすい。



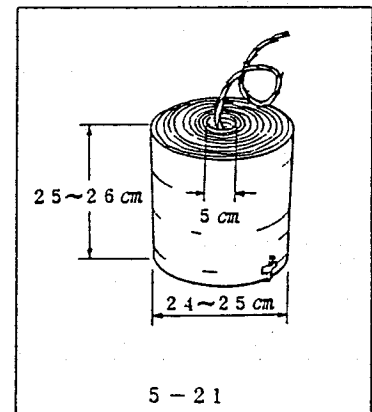
## 8. トワイン（紐）について

使用するトワインは、STAR純正品を使用してください。

不良トワインは結束性能に悪影響を与えます。

### ☆良質トワインの条件

- 麻製のものがノッタに適しています。（4,500~6,000フィート）
- 太さやヨリが均一であること。
- ケバ立ちの少ないものであること。
- 油がダンボール又は、包装紙ににじむ程度のものであること。
- 玉が硬く簡単にくずれないこと。（重量9Kg/1玉）
- 製造してから3~4ヶ月経過したもので2年以内のものであること。



### ☆P・Pトワイン使用の方へお願い

P・P（ポリプロピレン製）トワインも使用できます。しかしハーベラに不適合なトワインも市販されていますので、ご購入に当っては充分注意してください。

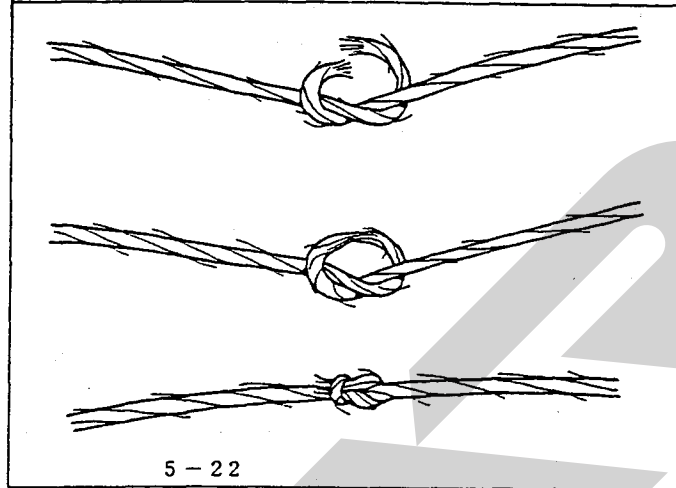
## 9. トワインの通し方

### ☆トワインの取出し方

トワインを取りヘーベラの特ワインボックスには、↑・上・TOP等のマークを上にしてセットします。

### ☆トワインのつなぎ方

トワインはA Bが1組C Dが1組となるようにAの外端とBの内端、Cの外端とDの内端を各々に結びます。

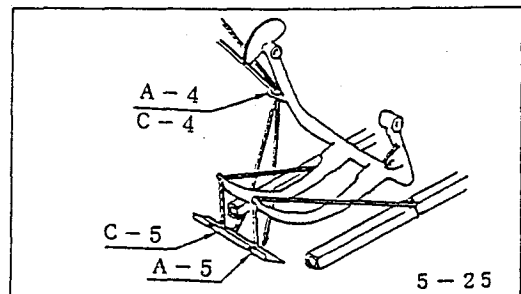
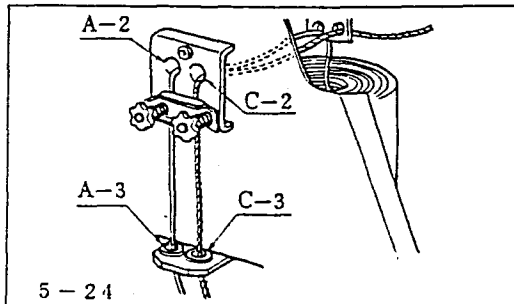
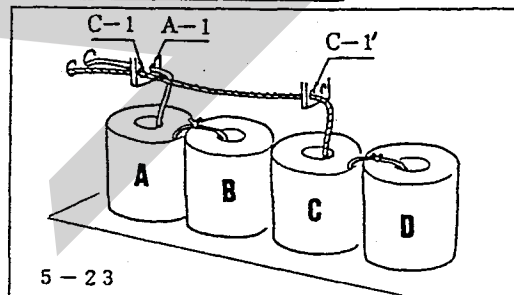


### ☆トワインの結び方

結び目はできるだけ小さくします。

### ☆トワインガイドへの通し方

- ① トワインボックスに入れたトワインのAの内端をガイドA-1の穴に通し、次にCの内端を同じくC-1'を通しC-1の穴に通します。
- ② Aトワインはトワインボックス上段のガイドの左側(A-2)を通しトワインテンションを通し、更にA-3のガイドへ通します。
- ③ Cトワインはトワインボックス上段のガイドの右側(C-2)を通しトワインテンションを通し、更にC-3のガイドへ通します。
- ④ A及びCトワインは2本まとめて、ニードルヨーク部(A-4、C-4)へ交差しないように通します。
- ⑤ Aトワインは角パイプの下を通し左ニードル下のガイドA-5へ通しニードルの穴へ通します。
- ⑥ Cトワインは角パイプの下を通し右ニードル下のガイドC-5へ通しニードルの穴へ通します。
- ⑦ A・Cのトワインをそれぞれのニードルへ通し終わったら、トワインの端を角パイプへ結びつけます。



**注意** ・トワインの各ガイドへの通し方は、①～⑦に従って順序よく行ない、トワインが交差したり、からんだりしないよう注意してください。

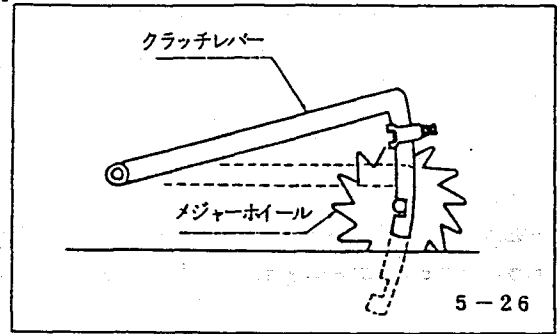
・角パイプとニードルの間にはトワインを通さないでください。トワインが切断したりトラブルの原因となります。

・適当にトワインを各ガイドへ通したり、ガイドに通さなかったりすると結束ミスの原因になります。

## ☆トワインのノッタ（トワインホルダ）へのセットの仕方

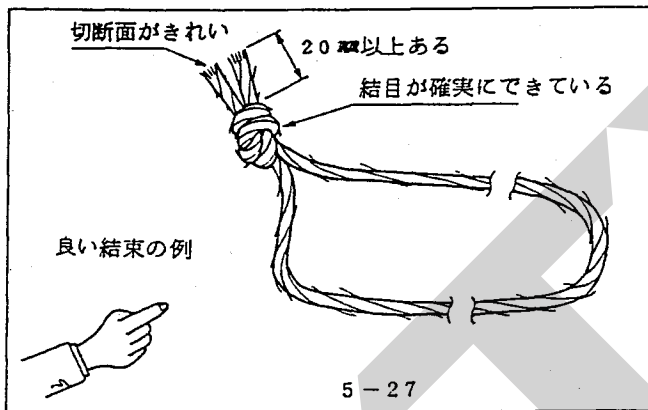
トワインを通し終わったら次にはトワインをノッタ（トワインホルダ）へ保持させる必要があります。

- ① メジャーホイールを回して、ノッタクラッチレバーを上げノッタを作動状態にします。
- ② フライホイールを手で回しノッタを作動させるとニードルはゆっくりと上昇しノッタのトワインホルダへ、トワインを入れます。更にニードルがもとの位置へ戻るまでフライホイールを回してください。



- 注意**
- この作業は必ず手でフライホイールをまわしながら行なってください。※（エンジンで行なうと危険が伴います。注意してください。）
  - この作業が終わったらノッタのビルフックなどからんだトワインと角パイプへ結んだトワインの端は必ず取除いてください。
  - ビルフックやトワインディスク・トワインホルダに付着している油やグリースは、洗油またはシンナー等で洗い流してください。

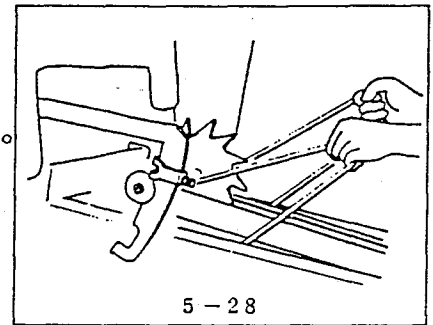
## 10. 結束の確認（ノッタの結束テスト）



### ☆結束テストの方法……空運転

- ① トワインを後方へ引きチャンバ内へ草が入った時と同じ状態とします。トワインがゆるんだり、すべらないよう両手でしっかりと握り後方へ引く。
- ② ノッタクラッチを作動させる。
- ③ フライホイールをゆっくり手で回しノッタを作動させてください。

- 注意**
- ニードルが作動しますので、足元に注意してください。
  - エンジンで行なう場合危険が伴うので細心の注意を払ってください。

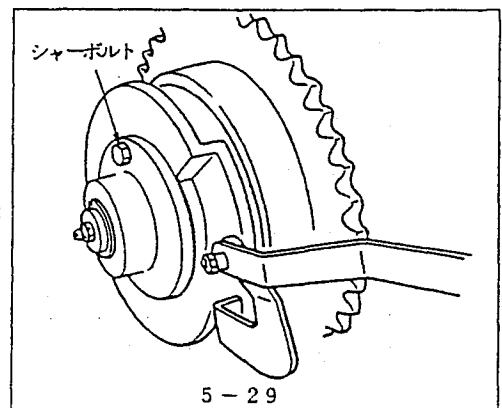


## 11. ノッタの安全装置

### ☆ノッタシャーボルト

ノッタ及びニードルなどの結束装置に異常が発生したり、また何らかの過負荷が発生した場合ノッタドライブのシャーボルトが切断し故障や破損を未然に防止します。

- 注意**
- 付属品としてシャーボルト（M8×32特殊高張力ボルト）が3本ありますのでご使用ください。
  - S T A R純正部品を使用してください。
  - 他のボルトの使用による破損や故障は保証できませんのでご注意ください。
  - ノッタシャーボルト切断時には、フライホイールのシャーボルトも同時に切断する場合がありますので確認してください。
  - シャーボルトの交換時は必ずノッタシャーボルトホルダへグリスアップをしてください。



## 7 上手な運転をするために

☆新品の使い初めにはならし運転を、エンジン回転1,000rpm程度で5～6分行ってください。異常な発熱、異常音がないか点検してください。

異常音がなければエンジン回転数2800rpmで約5分位空運転をしてください。

☆ウインドロー（集草列）は均一で少な目とし、車速をアップして行なうのがコツです。

- ウインドローの巾は60～80cmとし間隔は、2～2.5mが理想です。
- 平速は4km/hr程度としますが傾斜角度により調節してください。
- ウインドローが不均一な時は、作業速度を調整し、ベラがなるべく一定負荷で作業できるようにします。

注意 牧草、稲わら以外の異物はナイフの破損を招くだけでなく各部に影響します。作業中、異物の混入に注意してください。

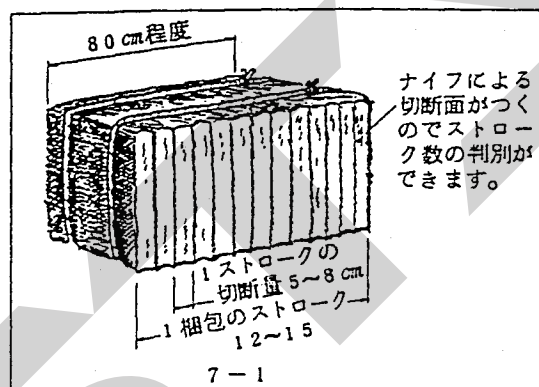
☆むやみに重い梱包をつくってあと作業が困難にならないように注意してください。

図-6、7を読んで適正な梱包密度と大きさに調整してください。

☆エンジン回転は常に2800rpmで作業を行なってください。

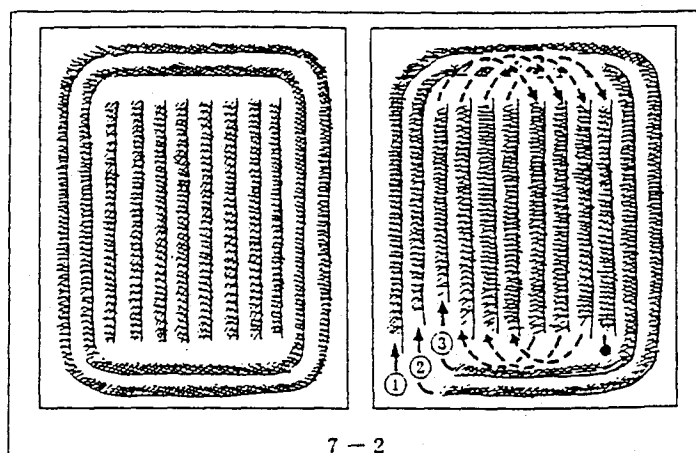
2800rpmより低すぎるとフライホイール部のシャーボルトの負荷が増し、破断しやすくなるばかりでなく、本来の性能を発揮できません。

☆80～90cmの長さの梱包が12～15回のプランジャ圧縮で梱包されるのが、バランスのとれた理想的な作業です。作業速度とウインドローの大きさを調整して無理のない作業をしてください。



☆ベラが圃場内をスムーズに作業できるように作業効率のよいウインドローのつくり方を工夫しましょう。

- 注意
- バインダでの作業後の結束された稲ワラを梱包すると切断時の抵抗が増し、機械の寿命を短くするばかりでなく梱包形状も安定せず、トワインがはずれたりもします。また結束部のトラブルの要因ともなります。
  - コンバインでの作業後の切断された稲ワラ梱包作業では切断長が約8cm以下になると拾い上げ時、またはチャンバ内への送り込み時に流れが停滞する事があり能率が低下したり梱包形状も良いものができない事があります。



ペーラを能率よく使用し、耐久性を維持するために定められた時間に従って給油が必要です。

### ☆オイル交換

オイル交換はメインギヤボックス1箇所です。1回目20時間又は2000ペール時2回目以後100時間毎又は10,000ペール毎に行なって下さい。

図-3参照

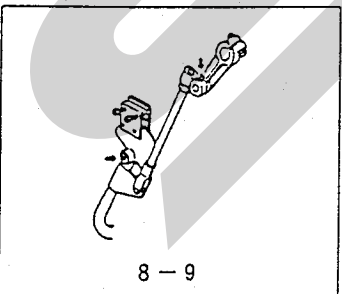
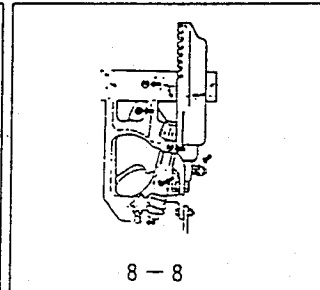
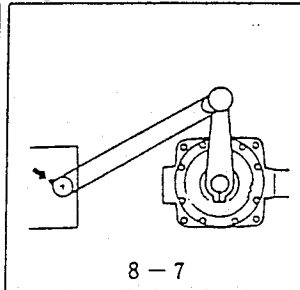
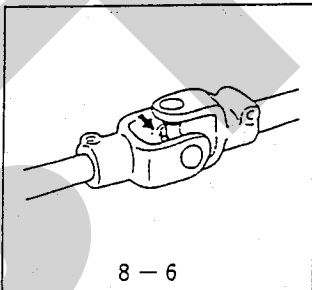
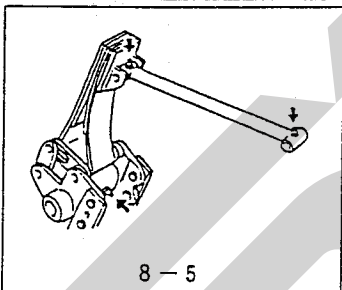
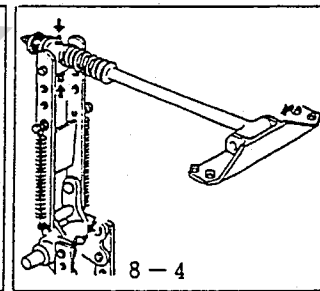
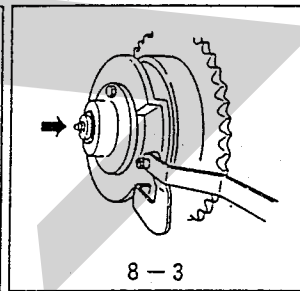
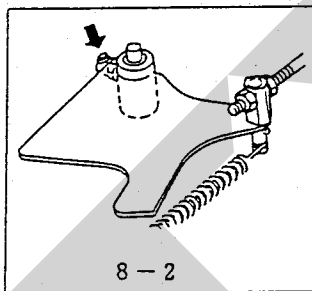
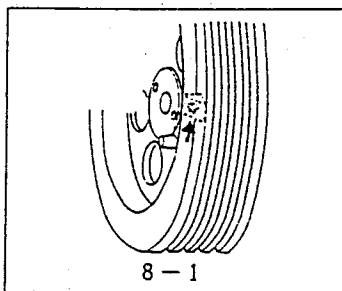
・ギヤオイル #90

・容量 0.9ℓ

### ☆グリースアップ

500~1000梱包毎又は、5時間毎にグリースアップを行なってください。

- |                             |                          |
|-----------------------------|--------------------------|
| ① フライホイールクラッチ、フライホイール(図8-1) | ⑦ ブランジャ(図8-7)            |
| ② ブランジャストップ(図8-2)           | ⑧ ノッタ(図8-8)              |
| ③ ノッタシャボルト(図8-3)            | ⑨ ニードルヨーク、ドライブクランク(図8-9) |
| ④ インナフォーク(図8-4)             |                          |
| ⑤ アウタフォーク(図8-5)             |                          |
| ⑥ ジョイント(図8-6)、ピックアップドライブ    |                          |



### ☆注 油

次の部分へは適宜に注油しスムーズに作動するようにしてください。

- ① メジャーホイール
- ② トップドックおよびボトムドック軸受部

## ☆シーズンが終わったら点検して保管しましょう

- フィードフォーク部やノッタ部やチャンバ内側等の牧草やほこりを取除いてください。
- 錆び止めのためにノッタ部、プランジナイフ、チャンバナイフ、チャンバ内部、ペールプレスおよびテールゲート部は必ずグリース又は、オイル等を塗布してください。
- ペーラは、乾燥した場所に格納してください。

注意 ・屋外に置く時はシートで覆ってください。  
・風雨にさらすと性能・耐久性を著しく阻害しますので注意しましょう。

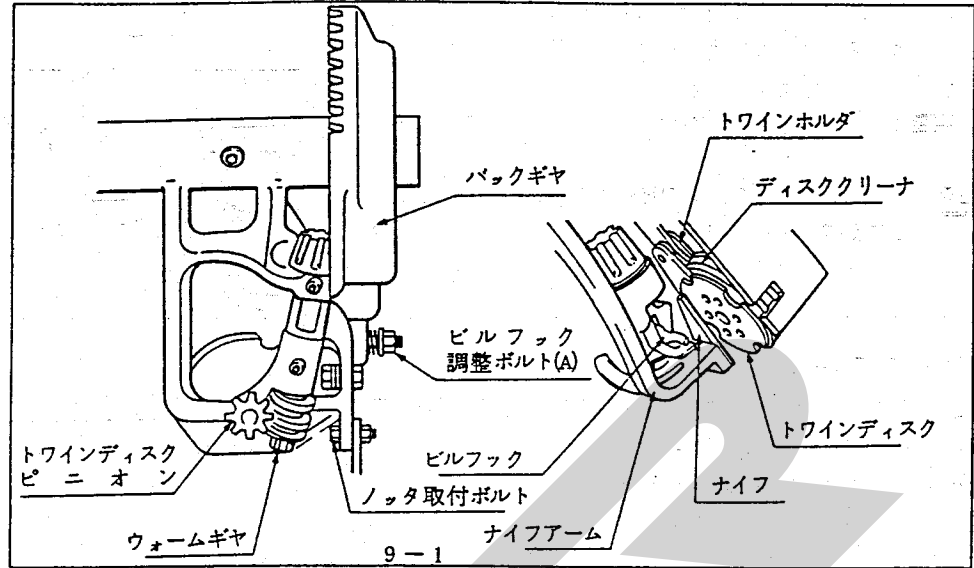
- シーズンが終って破損部品、摩耗損傷部分あるいはシャーボルトの不足等があった場合、来シーズンの作業のために交換、修理をしておきましょう。
- 部品の購入や交換については農協・販売元にお問合わせください。

## ☆シーズンが来たら仕業点検を忘れずに行ないましょう

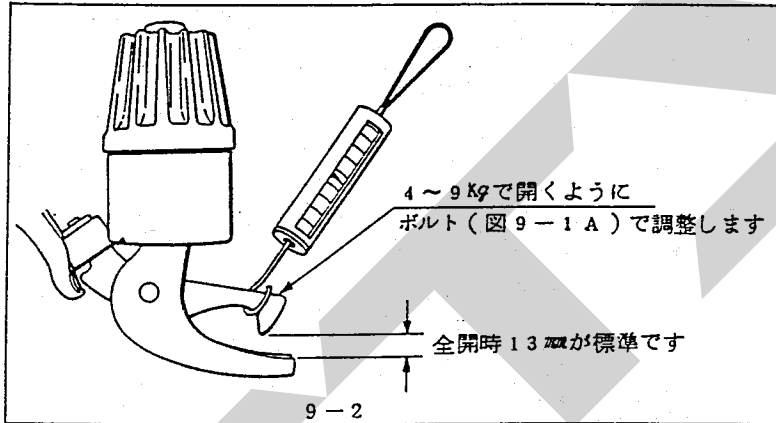
- 錆び止めグリース、オイル等をふきとってください。
- ギヤボックスのオイルを点検してください。
- 各ボルト、ナットがゆるんでいないかを点検してください。
- 各部のグリースアップと注油を行なってください。
- 作業に入る前には試運転（エンジン回転数1000rpm程度）を約10分間行なってください。
- 異常の有無を確認してから作業に入りましょう。



## 1. ノッタ各部名称



## 2. ビルフック



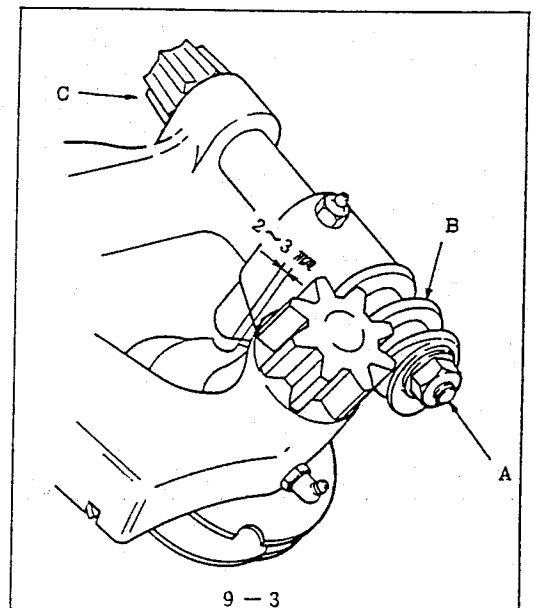
## 3. トウィンディスク

☆トウィンを受け入れる部分です。

- トウィンがない状態でトウィンホルダとトウィンディスクのノッチ部の重なりが2~3mmが標準です。

調整は

- ボルトAを緩めます。
- ウォームギヤ端Bを軽くたたいてゆるめます。
- 適正位置にします。
- ベベルギヤ端Cを軽くたたきながらボルトAをしめます。
- この時ベベルギヤの軸方向のクリアランスは0.4mmであることを確認してください。

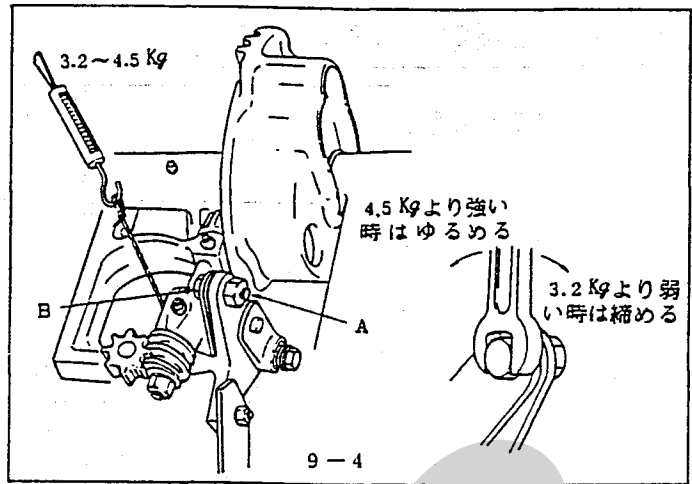


#### 4. トウィンホルダ

☆トウィンを保持する部分です。

図の状態トウィンを引張った時3.2～4.5 kgでぬけるのが標準です。トワインの保持力は弱すぎても強すぎてもいけません。調整は、ナットAをゆるめボルトBで調整します。

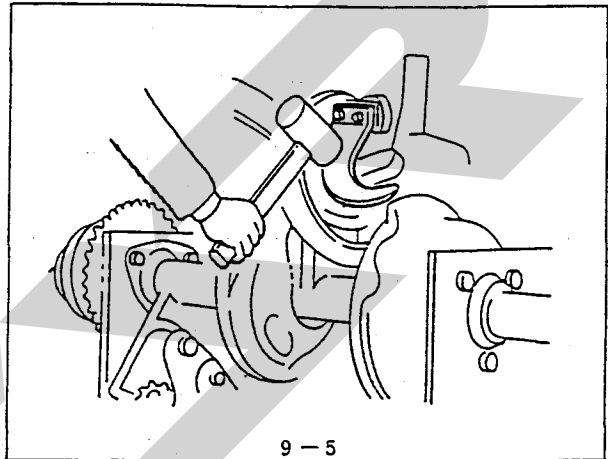
**注意** ホルダ圧力はトワインの種類や梱包密度に応じて調節の必要があります。



#### 5. ナイフアーム

☆ビルフックからトウィンをはずす部分です。

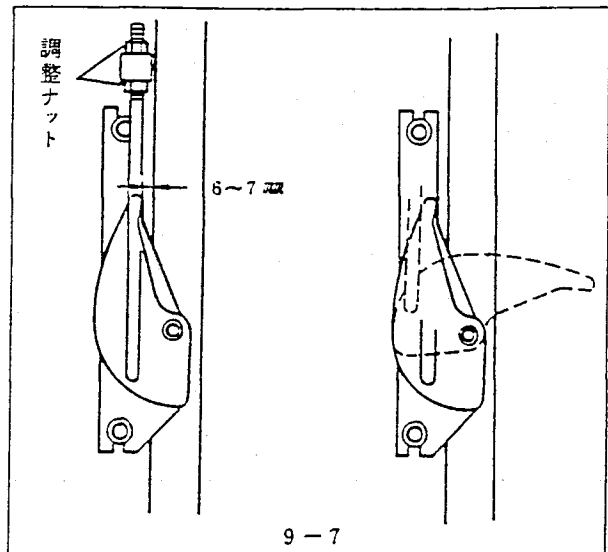
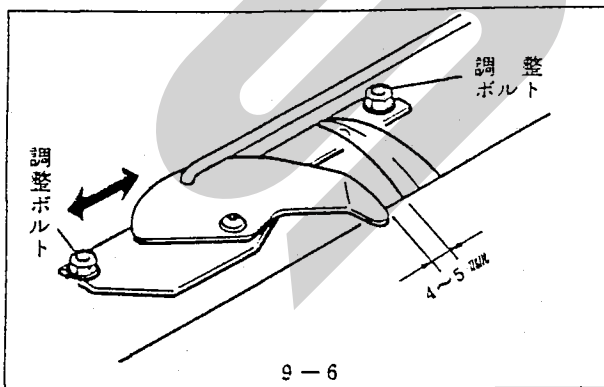
- ビルフックに軽く接触して作動します。
- 間隔がある時は調整してください。
- ノッタスプリング、ノッタ取付ボルトをはずし、ノッタを上へ押し上げます。
- ビルフックとスクレーパが軽く接触する様ハンマーでたたき曲げます。
- ノッタ取付ボルトを締めつけノッタスプリングを取り付けます。
- ナイフの切れが悪くなったときは刃を研磨してください。



#### 6. トウィンフィンガ

☆トウィンビルフックへ寄せる部分です。

- ノッタを作動状態にしフライホイールを手で回しトウィンフィンガがニードルに最も近づいた時、フィンガ先端とニードルの間隔は4～5 mmが標準です。
- 調整要領  
フィンガ取付ブラケットの前・後の取付ボルトを緩め、ブラケットを前又は後へスライドさせニードルとの間隔を調整する。
- ノッタ停止状態でトウィンフィンガの停止位置はニードル溝から6～7 mm又はフィンガブラケット右端と同一が標準です。
- 調整要領  
フィンガーロッドの長さを調整ナットにより調整する。
- トウィンフィンガーがノッタのカムにより最高に作動した時下図のようになるか又所定の位置に戻るか確認してください。



**注意** ●塗料やゴミ等によってスムーズに作動しない事がありますので給油や清掃は時々行ってください。  
●ノッタスプリングのはずれやスプリングの伸びは結束ミスの原因になります。

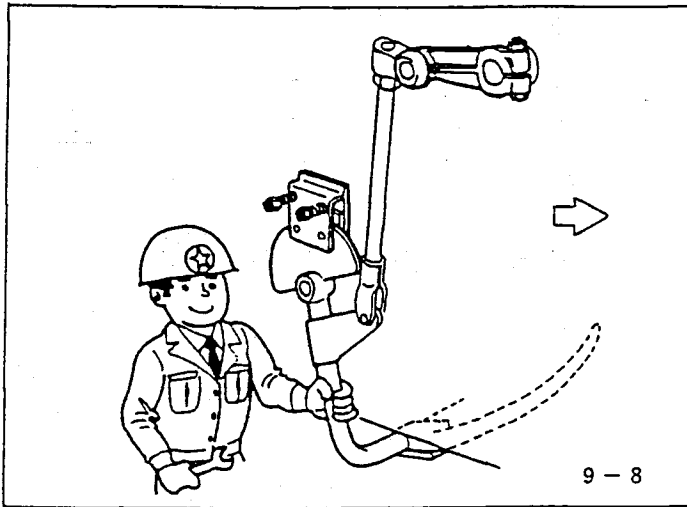
## 7. ノッタブレーキの調整

☆ノッタを円滑に動かし所定の位置に止め固定する  
ものです。

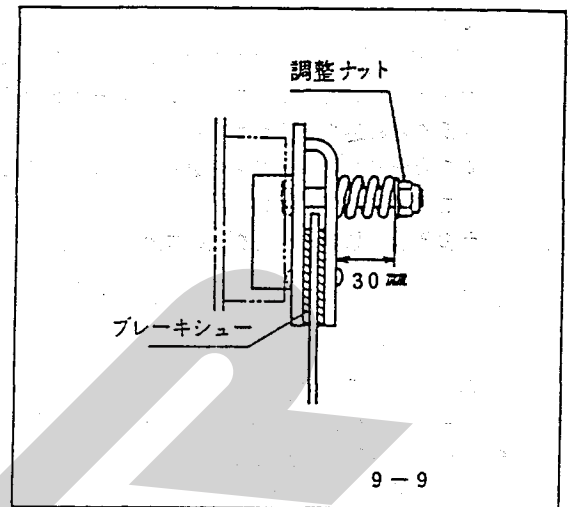
●常に適度に作用していなければなりません。

## 調整要領

ノッタを作動状態とし、図の位置までニードルを作動させ、  
ニードルヨークを手で動かして約10~15Kg程度の力で動  
くようにブレーキ調整ナットにより調整します。



9-8

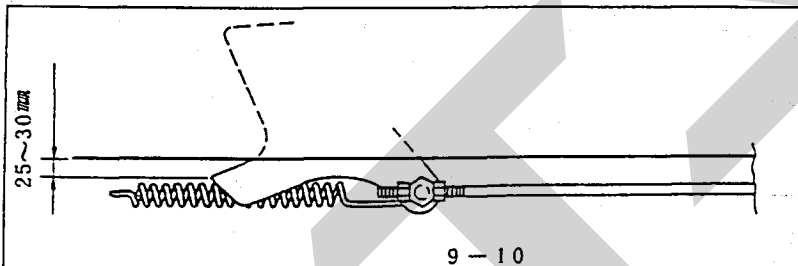


9-9

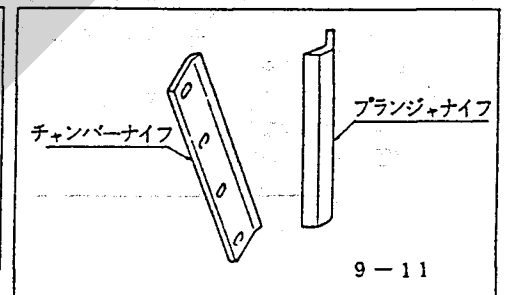
## 8. ブランジャストッパ

☆ニードルの破損を防止するものです。

- ニードルが完全に戻った状態でチャンバ側面と25~30mmの間隔があるのが標準です。
- 調整は、ナットをゆるめて、ロットの長さで調整してください。



9-10

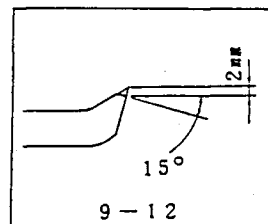


9-11

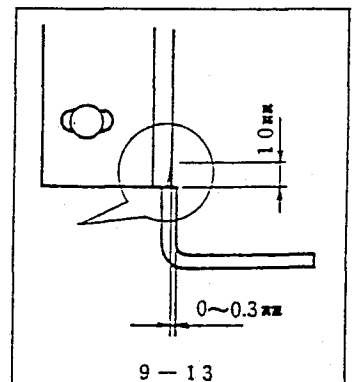
## 9. ブランジャナイフとチャンバナイフ

☆牧草、稲わら等を切断して成形の良いペルを作るための部分です。

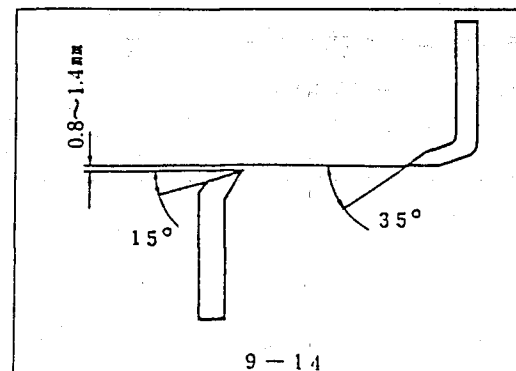
- ブランジャナイフとチャンバナイフの切味は、ナイフとナイフの間隔で左右されます。  
ナイフを研磨した場合、およびブランジャレールを調整した場合ブランジャナイフとチャンバナイフにぶつからないようにするため必ず調整してください。  
チャンバナイフのボルトをゆるめガイドレールより0~0.3mmさがっていることを確認して、チャンバ側面と平行になるよう合せしっかりと締付けます。  
つぎにブランジャナイフのボルトをゆるめ、チャンバナイフとの間隔が0.8~1.4mm(約ハガキ3~5枚)に調整してしっかりと締付けてください。
- ナイフの切味が低下したら余分な動力を必要とするばかりでなく機械の破損事故にもつながります。約5000回ごとに刃を図の角度と面を維持して研磨してください。  
またナイフの予備品を備えておくことにより、ふいのトラブルにも時間をついやすことなく、スムーズな作業ができます。



9-12



9-13



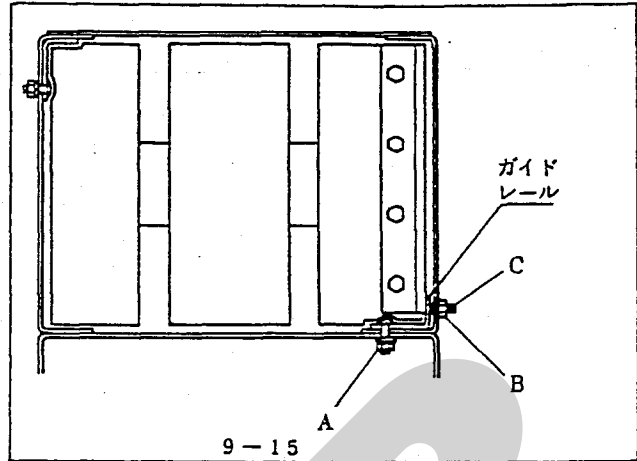
9-14

## 10. ブランジャとガイドレール

☆長期間使用のためブランジャに遊びが生じて梱包がきれいに分離されない場合に調整します。

出荷時点に於てブランジャとレールの調整には万全を期しておりますので、通常ではこの関係の調整は必要ありません。

- ガイドレールの調整は次のように行ってください。  
ナットA、Bをゆるめブランジャローラが当たるまでボルトCを締め込んでください。  
このとき必ずブランジャを動かし、ローラの位置のボルトを締め込んでください。  
その後A、Bのナットを締めつけてください。



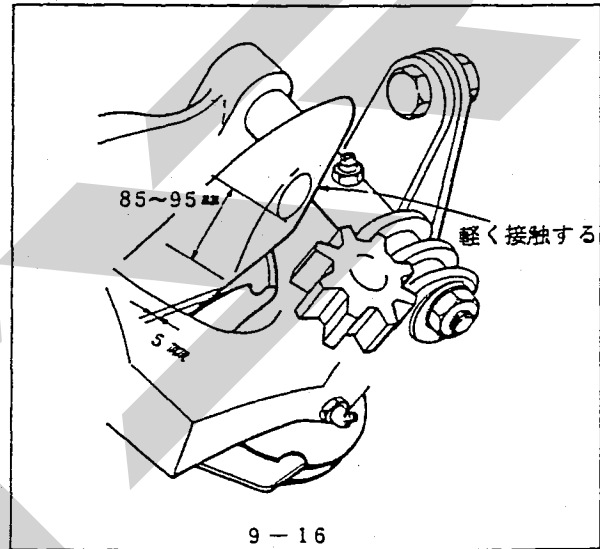
9-15

## 11. ニードルの調整

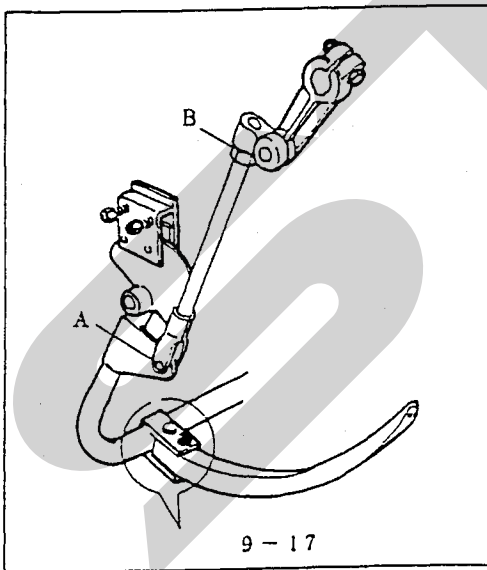
- ニードルを作動状態にしフライホイールを手で回します。
- ニードルが完全に上がった時、穴の端とトワインディスクの間隔は8.5～9.5mmが標準です。  
またニードルは上がった状態でノッタフレームに軽く接触しトワインディスクとの間隔は5mmが標準です。

調整は、

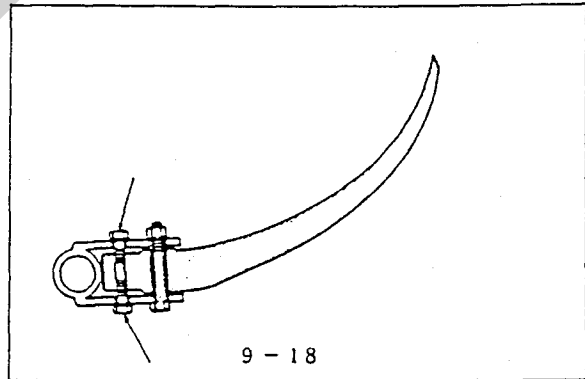
- コネクティングロットのピン(図9-17のA)をぬきナット(図9-17のB)をゆるめて調整します。  
この時ニードルが完全に戻った時ニードルの先端がチャンバ内にならないことを確認します。
- ニードルとトワインディスクとの間隔等はニードルの取付部のボルトの調整で行ないます。  
(図9-18 参照)



9-16



9-17



9-18

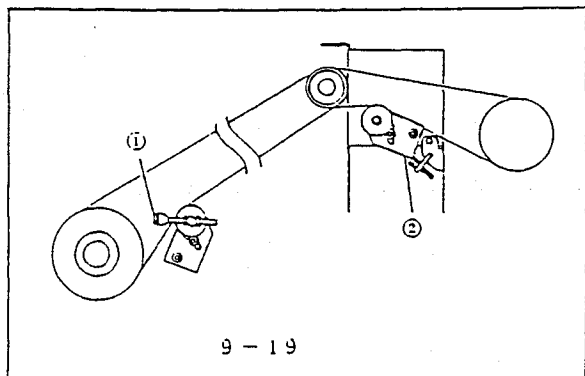
## 12. ローラチェーンの張りの点検と調整

ローラチェーンは、一定時間使用すると伸びが出ます。

使用始め1時間後と30時間ごとに、ローラチェーンの張りを点検してください。

ローラチェーンの張りの緩みが5～10mmになるよう、テンションボルト①及び、テンションローラ②によって張りを調整してください。

注意 ローラチェーンの張りが適正でない場合、各部のタイミングがずれる場合があります。



9-19

### 13. タイミングの点検と調整

各部のタイミングが正しいかどうかは、ペーラを使用する上で最も重要なポイントになります。万一の故障などによって駆動系の部品（ギヤ、シャフトなど）を交換した場合などの時、次の要領に従って点検と調整を行なってください。

#### A. ブランジャとインナフォークのタイミング

クランクアーム（図9-19）が下向きに垂直な位置にあるときにインナフォークのフォークリテーナセンタ（図9-19）がフィードハウジング上面より45～55mmになるよう調整してください。

**注意** タイミングが適正でない場合、インナフォークとブランジャが衝突し各部を破損する場合があります。

#### ☆タイミングの調整要領

① フライホイールを手で回しクランクアームを図9-19のように下向きに垂直にします。

② カウンタジク；1とスプロケットを固定しているボルト（2本）をはずします。

**注意** 固定ボルトをはずすとき、アウト及びインナフォーククランクが自由になるので注意してください。

③ インナフォークのフォークリテーナセンタを図9-19の寸法に合わせ固定ボルトを締めてください。

**注意** カウンタジク；1には10ヶ所、スプロケットには12ヶ所の穴があいています。ボルト穴は2ヶ所しか合いません。

#### B. インナフォークとアウトフォーク

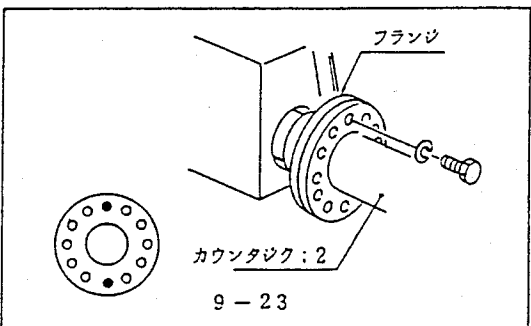
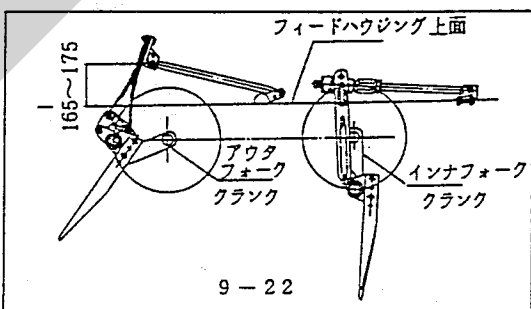
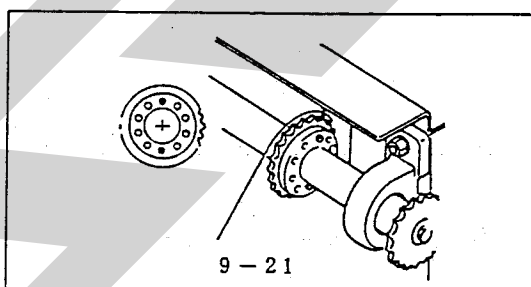
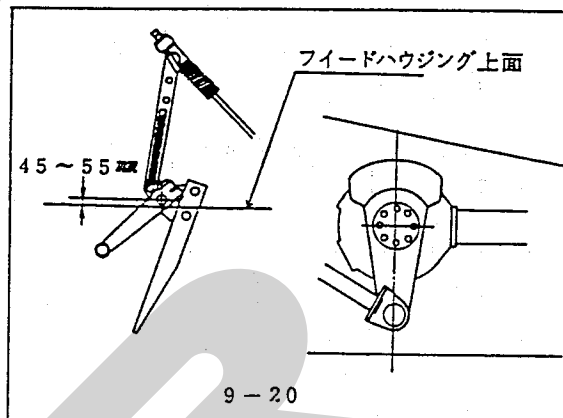
① フライホイールを手で回しインナフォーククランクが図9-21のように下向きに垂直になるようにして、動かないように固定してください。

② カウンタジク；1の端部についているフランジと、カウンタジク；2を固定しているボルト（2本）をはずします。（図9-22）

**注意** 固定ボルトをはずすとき、アウトフォーククランクが自由になるので注意してください。

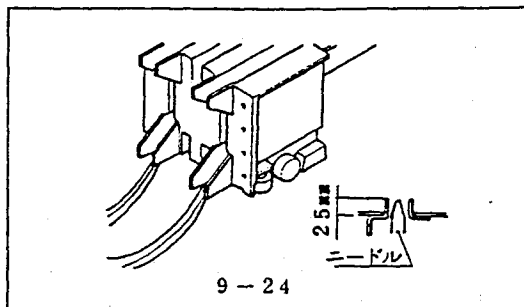
③ アウトフォークのリテーナセンタを図9-22の寸法に合わせ、固定ボルトを締めてください。

**注意** フランジには10ヶ所のタップが、カウンタジク；2には12ヶ所の穴があいています。タップとボルト穴は、2ヶ所しか合いません。



### C. プランジャーとニードル

ニードルがチャンバ下面から25mm出ている位置(トウィンフォーマと同一の高さ)にある時、プランジャ先端(圧縮行程)との重なりが45~75mm(60mmが標準)になるよう調整してください。

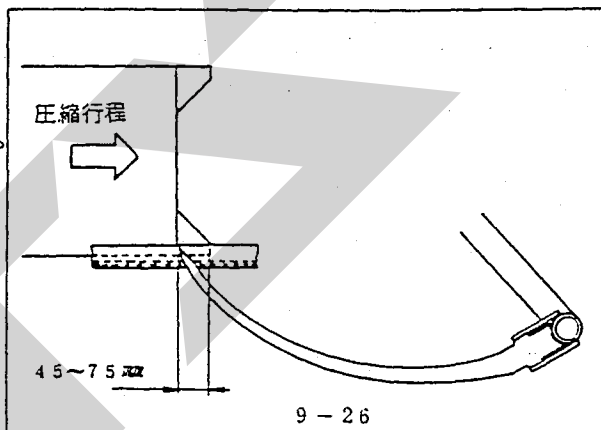
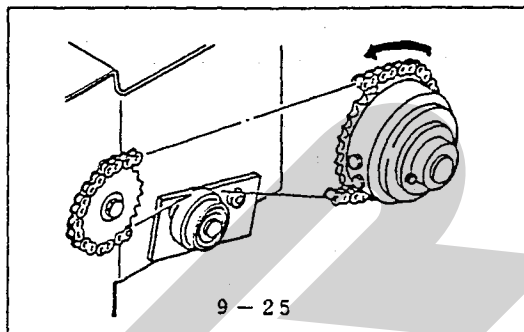


### ☆ タイミングの調整要領

- ① メジャホイールを手で回し、ノッタを作動状態にします。
- ② フライホイールを手で回し、ニードル先端をチャンバ下面から25mm(トウィンフォーマと同一の高さ)の位置にします。
- ③ 図9-24のチェーンをはずしてください。
- ④ フライホイールを手で回し、プランジャの先端がニードル先端から45~75mmすぎた位置で止めてください。

**注意** この調整は必ずプランジャの圧縮行程で行ってください。

- ⑤ ノッタスプロケットを手で矢印の方向に回し、止まったところでチェーンを合せてください。
- ⑥ もう一度ノッタ作動状態にして、タイミングを確認してください。
- ⑦ テンションローラによってチェーンをはってください。

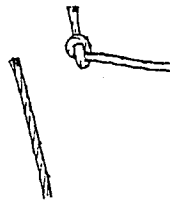
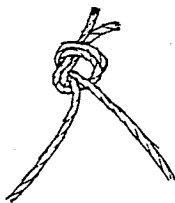

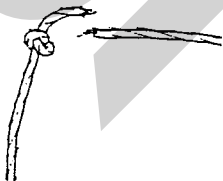
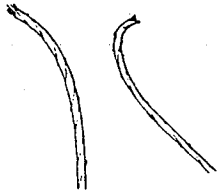


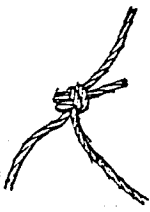
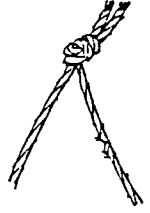



☆もし故障が発生したら……

もし使用中に不具合が、発生した場合、各部の調整が取扱説明書や点検整備要領に従って、正しく行なわれているかどうかを点検しなくてはなりません。

不具合の状況をはっきりつかみ、その原因を明確にし正しい処置をするようにしてください。

### 1. 結束ミスの原因と処置

不 具 合	原 因	処 置
 <p>ホルダ側（上糸）だけ結び目を作り片側が抜ける。</p>	① トワインボックスからニードルまでの通し方がまずい。 ② トワインテンションが緩い。 ③ 草押えドッグの Springs が切損しているか、へたりを生じている。 ④ トワインフィンガがトワインを正しくビルフックに寄せていない。 ⑤ ニードルとトワインディスクとが離れ過ぎている。	① 正しく通し直す。 ② トワインテンションのノブナットを僅か締込む。 ③ Springs を新品と交換する。 ④ トワインフィンガを正しく調整する。 ⑤ ニードルを正しく調整する。
 <p>結び目は出来るがゆるい。</p>	① ビルフックの爪の破損または摩耗 ② ベール固さが低い。 ③ トワインホルダ圧が高い ④ ノッタの摩耗 ⑤ トワインディスク調整不良	① ビルフックを交換する ② ベール固さを調整する ③ 圧力を下げる ④ ノッタを交換する ⑤ トワインディスクを調整する
<p>トワイン切れ目不良</p> 	① ナイフの刃が摩耗している	① ナイフを研磨する
 <p>ニードル側（下糸）だけ結び目を作り片側が抜ける。</p>	① トワインホルダの Springs が弱い。 ② 梱包密度が高過ぎる。	① 調整ナットを僅か締込む。 ② ベールプレス・ Springs を弛める。
 <p>両側とも結び目を作らない。</p>	(1) トワインホルダの Springs が強過ぎる。 (2) ビルフックカムおよびローラの摩耗 (3) ビルフックタングの曲損か切損 (4) トワインディスク・トワインホルダが粗い。 (5) ビルフックピニオンピンが切損している。	(1) 調整ナットを僅か緩める。 (2) 新品と交換する。 (3) 修理又は新品と交換する。 (4) サンドペーパーで磨く。 (5) ピンを交換

不 具 合	原 因	処 置
 <p>結び目の一方が他方より長い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① トウィンナイフの切味が低下している。</li> <li>② トウィンホルダのスプリングが弱い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ナイフを研磨するか、新品と交換する。</li> <li>② 調整ナットを僅か締込む。</li> </ul>
 <p>結び目から12mm程のところではぐれたり切れたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ビルフックとナイフアームとの間隔が狭過ぎる。</li> <li>② 梱包密度が高過ぎる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ナイフアームを曲げる。</li> <li>② ベールプレススプリングをゆるめる。</li> </ul>
<p>トウィン2重結び</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ビルフックに対するナイフアームの移動量不足</li> <li>② ビルフックのスプリング張力不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ナイフアームの形状不良なので、修正または交換</li> <li>② ビルカムスプリングの調整ナットを修正する。</li> </ul>
<p>トウィンの片側2重結び</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ナイフアームの動き量不足</li> <li>② ビルフックのビルカムスプリングがゆるい。</li> <li>③ ナイフの切味不良</li> <li>④ トウィンホルダの圧力不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ナイフアーム曲り</li> <li>② ビルカムスプリングを締める。</li> <li>③ ナイフの研磨をする。</li> <li>④ トウィンホルダ圧力を調整する。</li> </ul>
 <p>結び目から20～30mm程のところではぐれたり切れたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ビルフックが回転する際に、紐がビルフックと、ナイフアームの間ではさまれ、結び目より20～30mmで切れる。</li> <li>② ナイフアーム表面が、滑らかでなく、結び目より20～30mmで切れる。</li> <li>③ ノッタブレーキが強過ぎる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ナイフアームが曲り、ビルフックが自由に回転しない。 ナイフアームの溝と、ビルフックの後端関係を点検修正する。</li> <li>② ナイフアーム表面を滑らかに修正する。</li> <li>③ ノッタブレーキの圧力を調整する。</li> </ul>
<p>ビルフックローラにトウィンがからむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ニードルとトウィンディスクが雑れ過ぎている。</li> <li>② トウィンディスクピニオンピンがベベルギヤピニオンピンの切損</li> <li>③ トウィンテンションが緩い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ニードルを正しく調整する。</li> <li>② ピンの交換</li> <li>③ トウィンテンションのノブナットを僅か締め込む。</li> </ul>



不 具 合	原 因	処 置
タンゲにトワインがからむ。	① トワインフィンガがトワインを正しくビルフックに寄せていない。	① トワインフィンガを正しく調整する。
ビルフックへのトワインの巻付き	① 梱包密度が低過ぎる。 ② 前の結束時トワインが巻き付いている。	① ベールプレスハンドルを回わし所定の密度に上げる。 ② からんだトワインを取除く。
ビルフックよりトワインが、はずれない。	① ビルフックの圧力過大 ② ナイフアーム溝と、ビルフックの位置が不良 ③ ナイフアームの上り不足 ④ ビルフック爪が滑かでない。 ⑤ ビルフックの曲り、または摩耗 ⑥ トワインテンションが強過ぎる。 ⑦ 梱包密度が高過ぎる。	① ビルフックの圧力調整 ② ナイフアームの形状修正 (対ビルフック) ③ ビルフックの爪を滑かに修正 ④ ビルフック交換 ⑤ " " ⑥ トワインテンションを弛める。 ⑦ ベールプレススプリングを弛める。

## 2. ベール重量が不良

不 具 合	原 因	処 置
ベールが軽すぎる	ベールプレススプリングがゆるいウェジブロックを外した	ベールプレススプリングを締める。ウェジブロックをつける
ベールが重すぎる	ベールプレススプリングが締めすぎ。ウェジブロックを取付けた	ベールプレススプリングをゆるめる。ウェジブロックを外す
ベールプレススプリングを、ゆるめてもベールが重い	草の水分が多い	乾燥させる
ベールが長すぎる	メジャホイールが、梱包している草に十分接しない	ベールプレススプリングを締付ける。ベール重量が良い時は、ベール寸法を調整する。
ベールが短かすぎる	ホイールアームのアジャスティングストップの調整不良	正常に作動するよう調整

### 3. ベール形状不良

不 具 合	原 因	処 置
草がベール内に平均して入っていない	① インナフォークの調整不良 ② 走行速度が遅すぎるか、ウィンドローが小さすぎる ③ ベールがやわらかすぎる ④ 草が極端に軽すぎる	① インナフォークを調整する ② 走行速度を上げるか、ウィンドローを大きくする ③ ベールプレススプリングを締める
ベール長が不規則	① ホイルアームがはね上がる	① メジャホイルとプーリの間にワッシャ (厚さ0.15mm、内径10mm、外径25mm) を入れる ② ホイルアームのスプリングの調整不良
外側形状が悪い	① ナイフが鈍くなっている ② 草 (稲わら) が硬いあるいは長い場合は形状が悪くなる場合がありますが、これは機械のせいではありません	① ナイフを研磨する

### 4. 草の拾い上げが不良

不 具 合	原 因	処 置
ピックアップが回らない。	① Vベルトがずべる	① 調整スプリングを増締めする
拾い残しがある	① ピックアップユニットの位置が不良 ② ピックアップタインの損傷 ③ ピックアップタインのセット位置が高い ④ 走行速度が早すぎる ⑤ 集草不良 ⑥ ウィンドローが小さい ⑦ サスペンションスプリングが強すぎる	① ピックアップのサスペンションスプリングを調整する ② ピックアップタインを交換する ③ ピックアップロックにて調整する ④ 走行速度を遅くする ⑤ ウィンドローをきれいに付ける ⑥ ウィンドローを大きくする ⑦ サスペンションスプリングの張りを調整する

### 5. チャンバへの供給不良

不 具 合	原 因	処 置
プランジャと、インナフォークが当たる	タイミング調整不良	タイミング調整する
プランジャが圧縮行程で止まる	① ナイフが鈍い ② プランジャヘッド調整不良	① ナイフを研磨する ② ナイフのすきまを調整する
	③ ベールが硬すぎる ④ プランジャヘッドに異物の噛み込み ⑤ 供給量が多すぎる	③ ベールプレススプリングをゆるめる ④ 異物を取り除く ⑤ ウィンドローと作業速度を調整する
ベールが、ベール圧縮行程で止まった後、再始動ができない	プランジャに異物の噛み込み 上記原因による	フライホイールを2~3回転、反時計方向に回して、テンションクラッチを入れる

注意 フライホイールを手で回す時は、ニードルが停止位置にあることを確認してください。

## 6. ニードルが作動しないおよび折損する

不 具 合	原 因	処 置
トリップカムレバーが働かない	トリップカムレバースプリングの切損か、トリップアームスプリングのはずれ トリップカムレバーの錆付	切損あるいは、紛失したスプリングを交換する グリース、オイルの給油
ニードルの折損	① ニードルの通る溝が固形物で詰っている ② ニードルがノッタフレームにぶつかる ③ ニードルとプランジャのタイミングの狂い ④ ニードルが不死点に達してもチャンバ内に先端が残る ⑤ ノッタディスクブレーキの緩み ⑥ プランジャストッパが作動しない	① 固形物の除去 ② ニードルを正しく調整する ③ タイミングを正しく調整する ④ ニードルを正しく調整する ⑤ スプリングを適度に締める ⑥ 異物の除去

## 7. シャーボルトの切断の原因

不 具 合	原 因	処 置
フライホイールシャーボルトの切断	① プランジャナイフとチャンバナイフとの間隔が大き過ぎる ② 梱包密度が高過ぎる ③ シャボルトの緩み ④ プランジャストッパの調整不良 ⑤ ノッタディスクブレーキの緩み又は汚れ ⑥ タイミングの狂い ⑦ プランジャストッパの作用	① 間隔を0.8～1.4mmに調整する ② 梱包密度調整スプリングを緩める ③ 新しいボルトで十分ロックする ④ 正しく調整する ⑤ 汚れを落とし、適切に調整する ⑥ 正しいタイミングに調整する
ノッタシャボルトの切断	① ノッタディスクブレーキの詰まりによる作動不能 ② ビルブックに結び目がからみつく ③ シャボルトの緩み ④ ニードルの調整不良	① ブレーキを正しく調整する ② 結び目を完全に取り再調整する ③ 新しいボルトで十分ロックする ④ 調整を正しくする
インナフォークシャボルトの切断	① 供給量が多過ぎる ② 牧草内に異物が混入している ③ シャボルトの緩み ④ インナフォークとプランジャのタイミングの狂い	① 作業速度を落すか、ウィンドローを適切な大きさにする ② 異物の除去 ③ 新しいボルトで十分ロックする ④ 正しいタイミングに調整する

## 別売品の取扱いについて

### A、カウンター（記号、名称については部品表を参照してください）

梱包の成形数が、一目で把握できるように、カウンターが用意されていますのでご利用ください。

### B、エプロン（記号、名称については、部品表を参照してください）

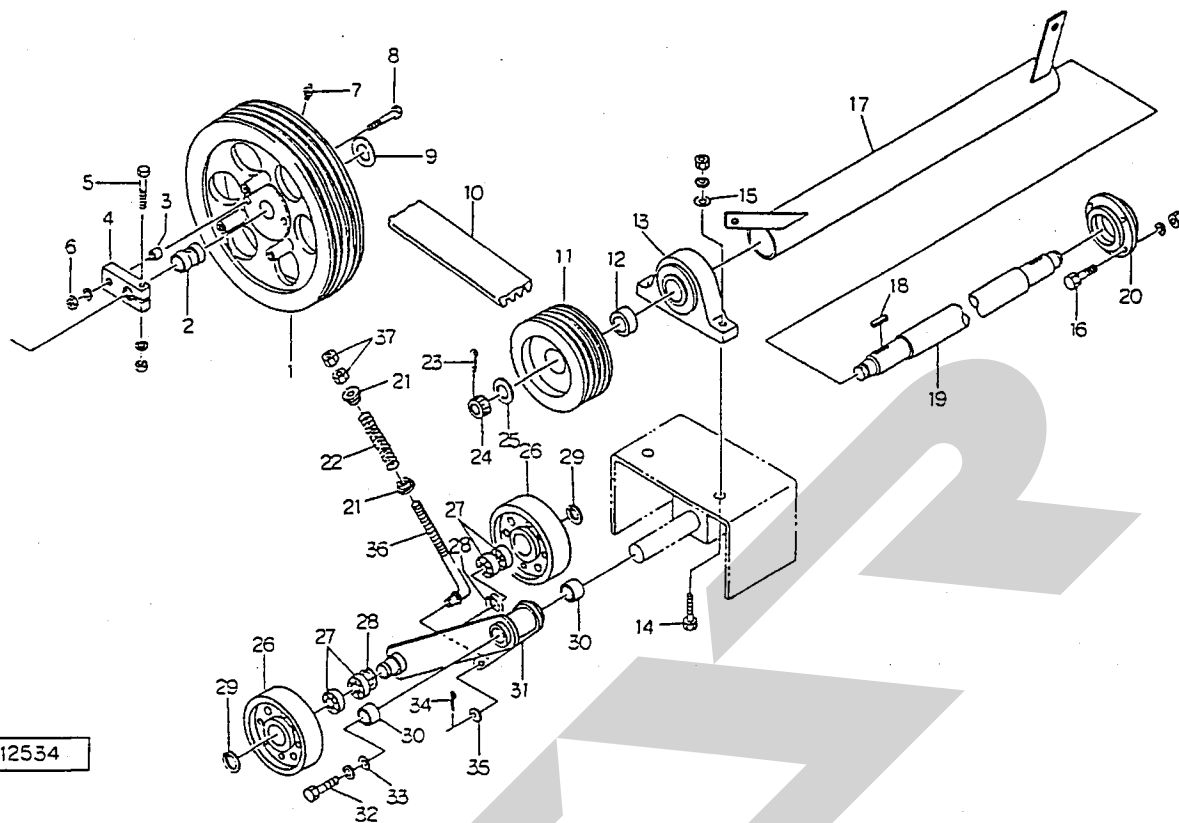
切断ワラ梱包作業時に、ピックアップの前へ切断ワラがはき出されるのを防ぎ、拾い上げを良くするため、別売品としてエプロンが用意されていますので御利用ください。

#### ●注 意

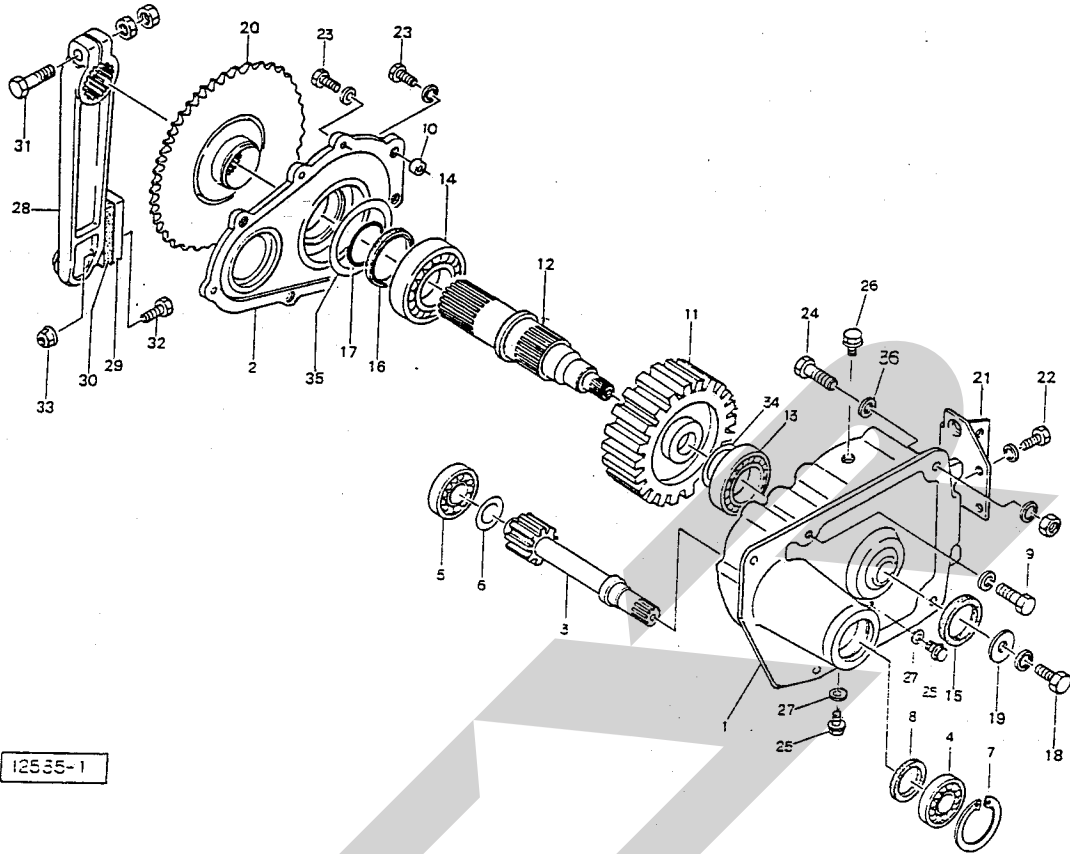
長ワラ・牧草の梱包作業時には、エプロンを取り外して作業をしてください。

#### ●取付方法

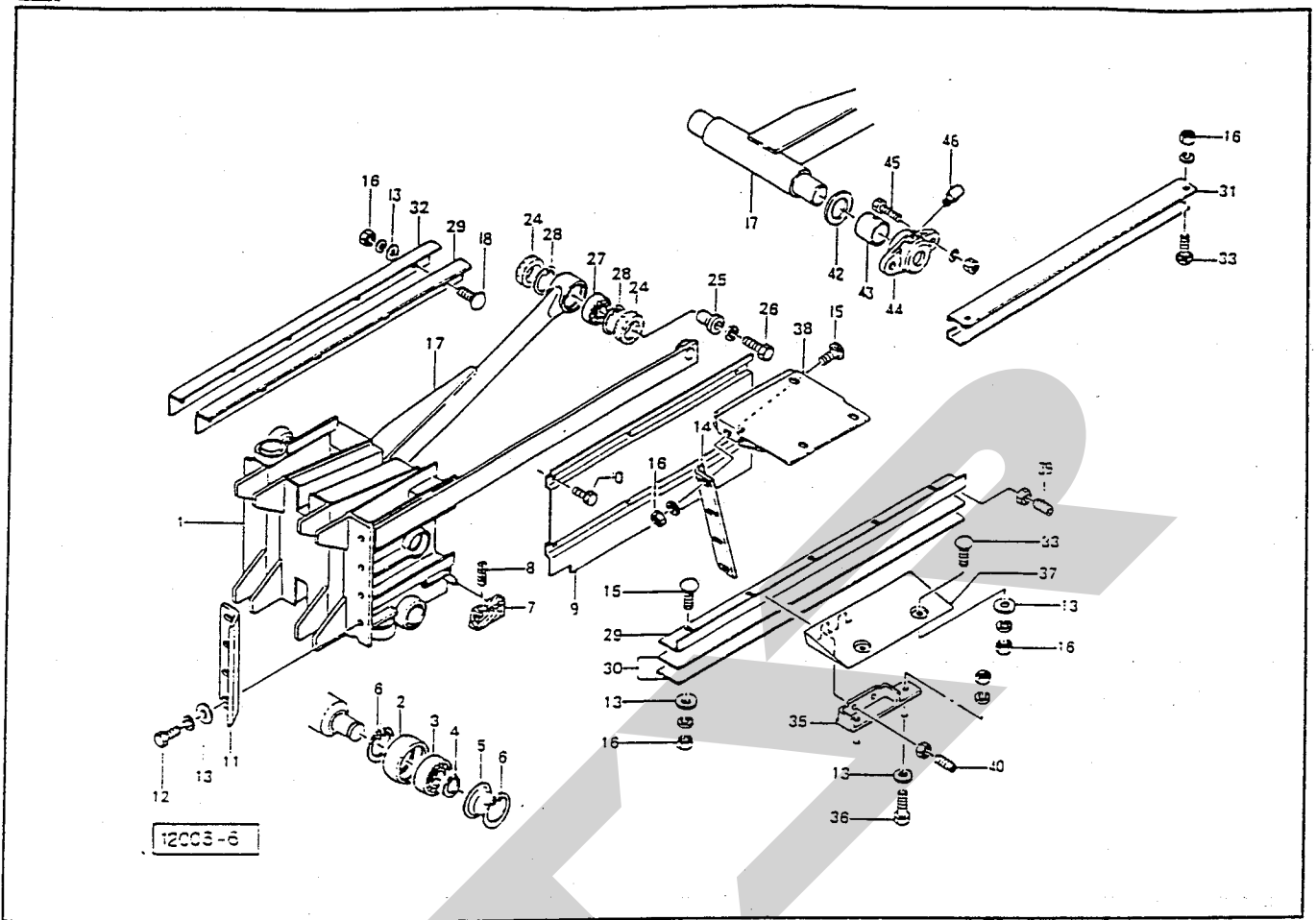
- 1) クロップカバーを取付けているボルト（両側1本ずつ）を外し、内側からナット、ブラケット（# 46529）、スプリング、ボルト（M10 × 60、全ネジ）の順に取付けます。
- 2) クロップカバーを利用して、ブラケット（# 46530）、カラー、エプロンを取付けます。
- 3) エプロンの両側の穴とブラケット（# 46529）の穴をあわせ、頭付ピン、ベータピンで固定します（作業状態にあわせ、エプロンの取付け角度を変えてください）。



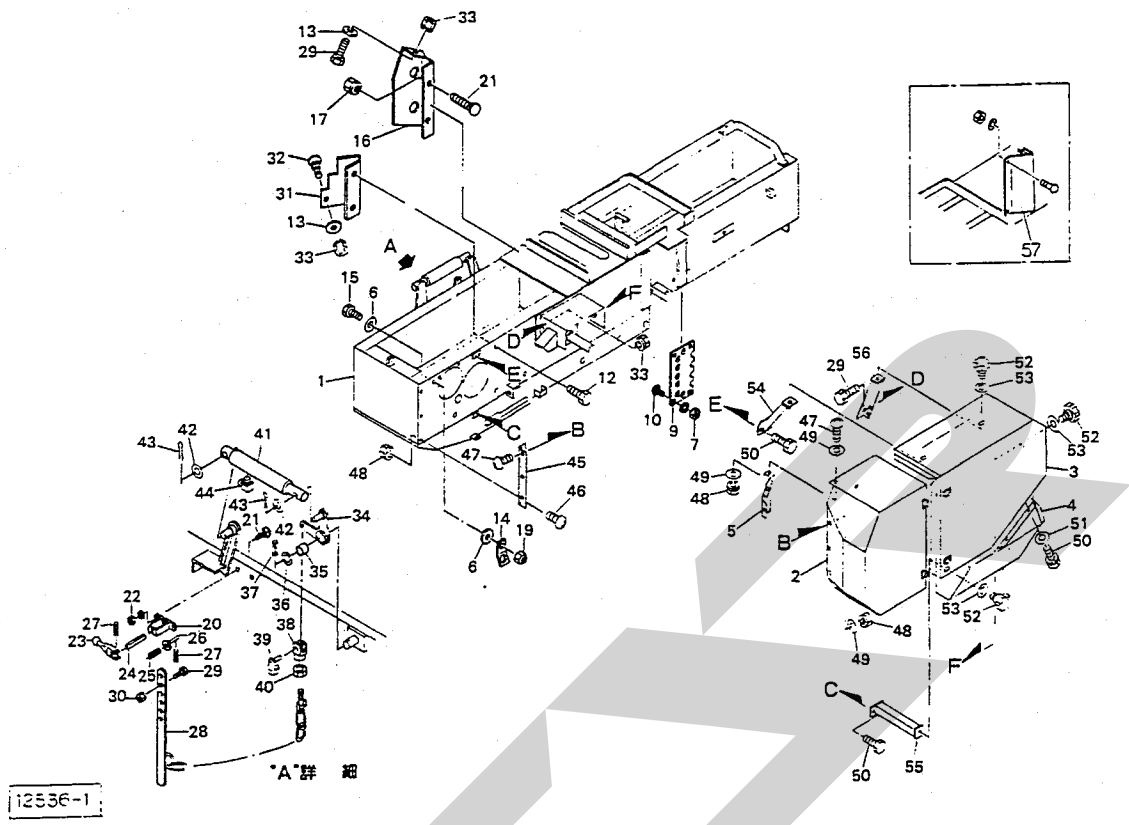
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	103083	フライホイール; ナリ	1	●28	DHC55	スナップリング; H55	2
2	71730	プッシュ	1	●29	DC30	スナップリング; S30	2
3	71731	シャーボルトプッシュ	2	●30	KBB-3030	カーボンドライブアリング; KBB3030	2
4	71732	シャーボルトホルダ	1				
●5	BZ1060AG	ボルト; M10×60 (8.8)	1	31	103120	テンションアーム	1
●6	NZ10WG	ナット; M10 (8)	6	●32	BZ1020WG	ボルト; M10×20 (8.8)	1
●7	ONAS1	グリースニップル; A-PT1/8	1	33	74900	ワッシャ	1
8	44028	シャーボルト	6	●34	PC3216G	ワリピン; 3.2×16	1
9	35145	ワッシャ; φ60	1	●35	WRA10G	ワッシャ; M10	1
●10	VMU4R5V1000	マルチウエッジベルト; 4R-5V-1000	1	36	103139	ロッド	1
11	103126	Vプーリ; 200	1	●37	NZ12G	ナット; M12 (8)	2
12	76720	カラー	1				
●13	JUCP207	ピロー形ユニット; UCP207	1				
●14	BZ1440AG	ボルト; M14×40 (8.8)	2				
15	26970	ワッシャ; 14	2				
●16	BZ1245AG	ボルト; M12×45 (8.8)	4				
17	103108	カバー	1				
●18	KFC1008055	キー; 10×8×55 (両丸)	2				
19	103201	シャフト; カウンター	1				
●20	JUCFC207	フランジ形ユニット; UCFC207	1				
21	103201	カラー	2				
22	76311	スプリング	1				
●23	PC4032G	ワリピン; 4×32	2				
24	00712	キャッスルナット; M24×1.5	2				
●25	WRA24G	ワッシャ; M24	2				
26	89748	プーリ; テンション	2				
●27	J6006LLU	ベアリング; 6006LLU	4				



見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
○ 1	103069	ギヤボックス	1	29	66594	プレート	1
2	103078	キャップ	1	30	66595	ゴムプレート	1
3	103079	ピニオンシャフト; 12T	1	● 31	BZ16100DG	ボルト; M16×100 (8.8)	1
● 4	J6308LLU	ベアリング; 6308LLU	1	● 32	BZ1060G	ボルト; M10×60 (8.8)	2
● 5	JNJ308	ローラベアリング; NJ308	1	● 33	NN10G	ナイロンナット; M10	2
6	66609	シム	—	34	64025	シム	—
● 7	DHC90	スナップリング; H90	1	35	72333	シム	—
● 8	S508012	オイルシール; S508012	1	36	00328	パッキン	1
● 9	BZ1440WG	ボルト; 14×40 (8.8)	1				
10	103082	カラー	4				
11	103080	ギヤ; 65T	1				
12	103081	シャフト	1				
● 13	J6210	ベアリング; 6210	1				
● 14	J6212	ベアリング; 6212	1				
● 15	S50659	オイルシール; S50659	1				
● 16	GM75906	オイルシール; GM75906	1				
● 17	ORG60	Oリング; G60	1				
● 18	BZ1225WG	ボルト; M12×25 (8.8)	1				
19	67931	ワッシャ; 12	1				
20	71733	スプロケット	1				
21	71734	アングル	1				
● 22	BZ1025WG	ボルト; M10×25 (8.8)	4				
● 23	BZ1035WG	ボルト; M10×35 (8.8)	9				
● 24	BZ1440AG	ボルト; M14×40 (8.8)	4				
25	00338	プラグ; M10	2				
26	59133	チェックプラグ; PF1/2	1				
27	00339	パッキン; M10	2				
○ 28	71719	クランクアーム	1				

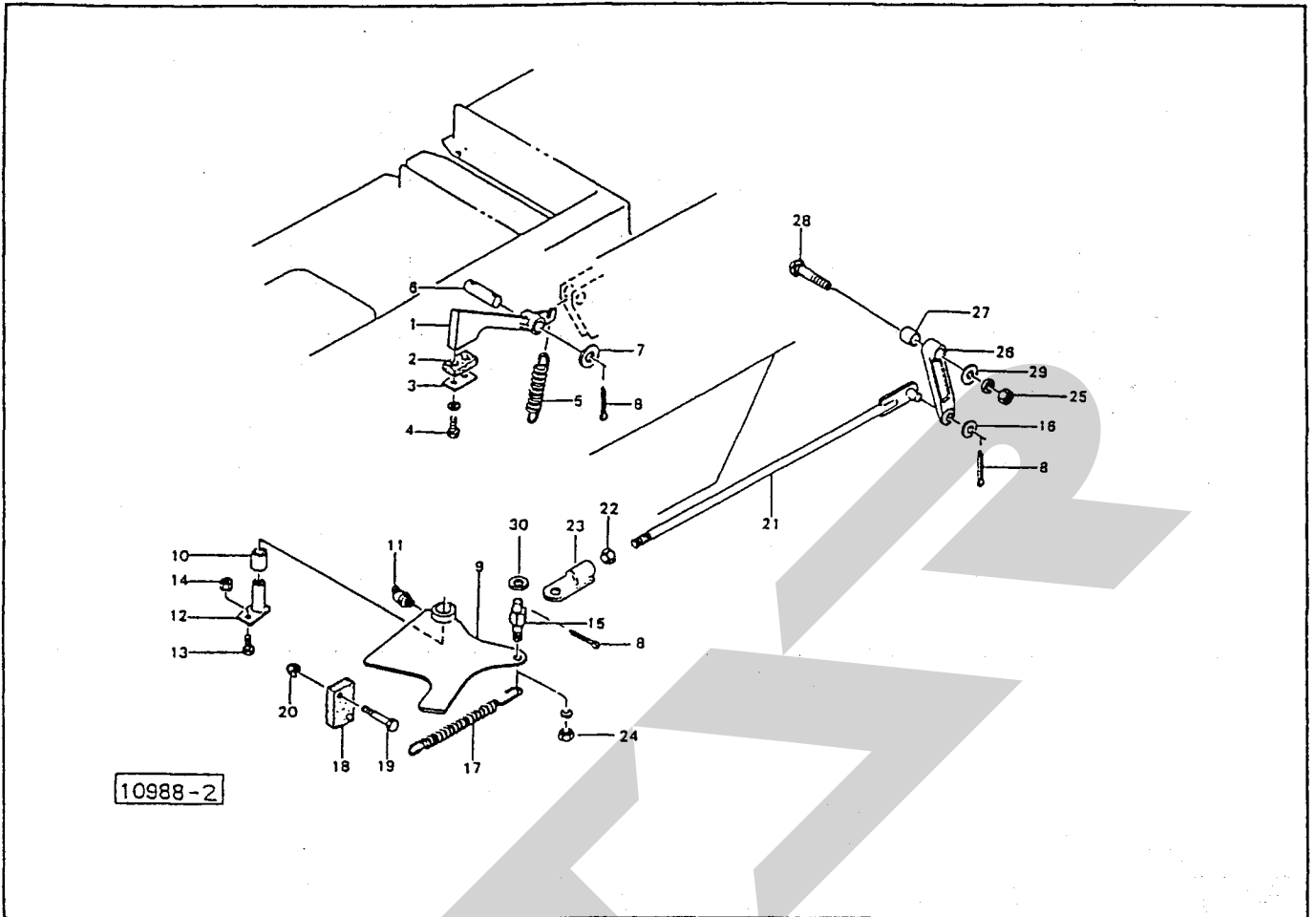


品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数	
○	1	92023	プランジャ	1	●26	BZ1480WG	ボルト; M14×80(8.8)	1
	2	67029	ローラ; 62	5	●27	J2207	ベアリング; 2207	1
●	3	J6204LLU	ベアリング; 6204LLU	5	●28	DHC72	スナップリング; H72	2
●	4	DC20	スナップリング; S20	5	29	67090	ガイドレール; 1	2
	5	67030	シールハウジング	5	30	67091	シム	—
●	6	DHC47	スナップリング; H47	10	31	67092	ガイドレール; 2	1
	7	67031	スクレーパ	1	32	71837	シム	—
	8	67032	スプリング	1	33	00451	カクネボルト; M10×25	4
	9	71831	プランジャカバー	1				
●	10	BP0820G	スプリングボルト; M8×20	5	35	67093	ピース	1
	11	67082	プランジャナイフ	1	●36	BZ1030AG	ボルト; M10×30(8.8)	3
●	12	BZ1035WG	ボルト; M10×35(8.8)	4	37	67095	ガイドシールド	1
	13	44098	ワッシャ; 10	20	38	46413	ブラケット	1
	14	67083	チャンパナイフ	1	●39	MD1025NG	ロックアナトメネジ; M10×25	1
	15	00443	カクネボルト; M10×35	9	●40	MD1030NG	ロックアナトメネジ; M10×30	3
●	16	NZ10WG	ナット; M10(8)	21				
○	17	92024	コネクティングロッド; 1	1	42	35145	ワッシャ; φ60	2
	18	43067	カクネボルト; M10×30	5	43	92029	ブッシュ	2
					44	92028	メタル; 1	2
					●45	BZ1235AG	ボルト; M12×35(8.8)	4
					●46	ONBS6	クリークニップル; B-M6×1F	2
●	24	KD50725	オイルシール; KD50725	2				
	25	71836	アダプタ	1				

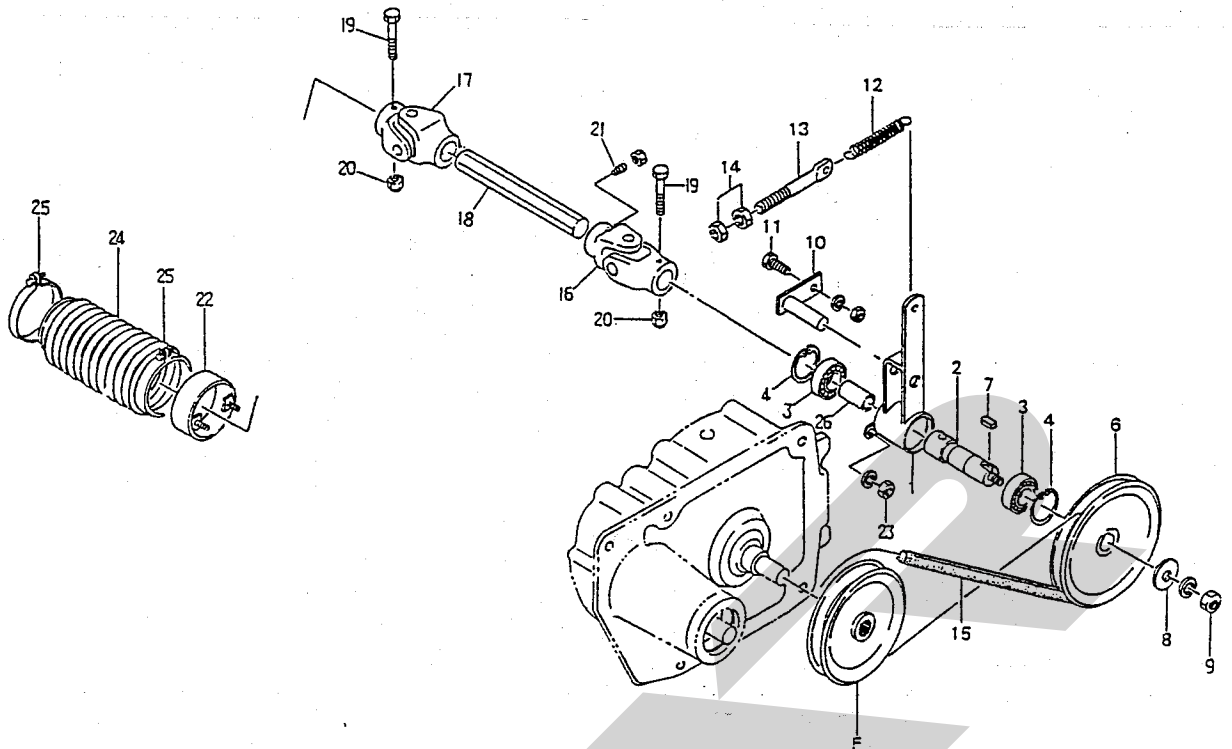


見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	103235	チャンバ	1	32	55474	カクネボルト; M8×20	1
2	103131	カバー; 1	2	●33	NP08G	スプリングナット; M8	4
3	103140	カバー; 2	1	34	103161	クランク	1
4	103141	カバー; 3	1	●35	70B-2535	オイレスドライメットブッシュ; 70B-2535	1
5	103142	アングル	1	●36	WRA24G	ワッシャ; M24	1
6	44098	ワッシャ; 10	4	●37	PS6040	スプリングピン; 6×40	1
●7	NZ10WG	ナット; M10 (8.8)	8	●38	79422	フォークエンド; 10×40	1
9	43062	レジスタプレート	2	39	79423	ピン; 10×40	1
10	00450	カクネボルト; M10×20	8	●40	NZ10G	ナット; M10 (8)	1
●12	BP0820G	スプリングボルト; M8×20	2	41	77686	シリンダー	1
13	44097	ワッシャ; 8	2	●42	WRA16G	ワッシャ; M16	2
14	67426	ブラケット	1	●43	PC4025G	ワリピン; 4×25	2
●15	BZ1030G	ボルト; M10×30 (8.8)	2				
16	103166	カバー	1				
●17	NP10G	スプリングナット; M10	2	45	103146	チョウバン	1
●19	NN10G	ナイロンナット; M10	2	●46	CP0620G	ナベコネジ; M6×20	3
20	44143	リフトロッドブラケット	1	●47	CP0616G	ナベコネジ; M6×16	6
21	00451	カクネボルト; M10×25	4	●48	NP06G	スプリングナット; M6	9
●22	NZ10WG	ナット; M10	2	●49	WRA06G	ワッシャ; M6	9
23	68317	レバー	1	●50	BP0816G	スプリングボルト; M8×16	9
24	68318	バー	1	●51	WRA08G	ワッシャ; M8	5
25	43234	ラッチスプリング	1	52	00690	ニギリ; M8×14	4
●26	WRA16G	ワッシャ; M16	1	●53	WRA08G	ワッシャ; M8	4
●27	PS5025	スプリングピン; 5×25	2	54	103127	ステー; A	1
28	103155	ステー	1	55	103129	ステー; B	1
●29	BZ0820G	ボルト; M8×20 (8.8)	4	56	103130	ステー; C	1
●30	NP08G	スプリングナット; M8	1	57	56216	レジスタプレート; 2	付属品 1
31	72635	カバー	1				



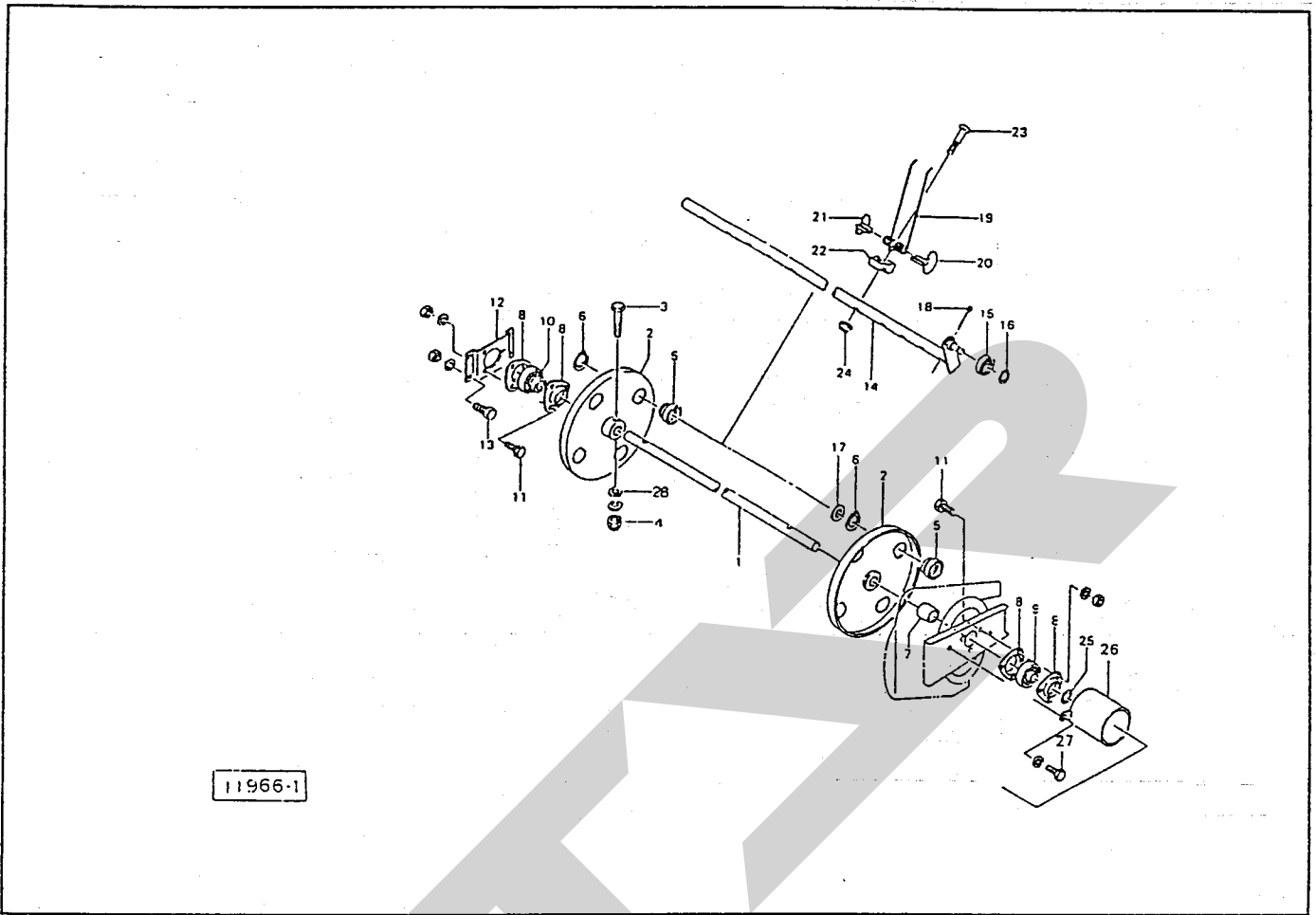


見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	66900	ボトムドック	1	26	71767	レバー	1
2	66901	ゴムプレート	1	27	71769	カラー	1
3	66902	プレート	1	•28	BRZ1050G	カクネボルト; M10×50 ( 8.8 )	1
•4	BZ0820WG	ボルト; M8×20 (8.8)	2	29	44098	ワッシャ; 10	1
5	66903	スプリング	1	30	WRA16G	ワッシャ; M16	1
6	66667	ピン	1				
•7	WRA16G	ワッシャ; M16	2				
•8	PC3232G	ワリピン; 3.2×32	4				
9	71762	ストップ	見 10 付				
10	71003	ブッシュ	1				
•11	ONBS1	グリースニップル; B-PT1/8	1				
12	71763	ピン	1				
•13	BZ1030G	ボルト; M10×30 (8.8)	1				
•14	NP10G	スプリングナット; M10 (8)	1				
15	75989	ピン	1				
•16	WRA12G	ワッシャ; M12	1				
17	66986	スプリング	1				
18	67180	ゴムプレート	1				
•19	BZ0845G	ボルト; M8×45 (8.8)	2				
•20	NN08G	ナイロンナット; M8 (8.8)	2				
21	75991	ロット	1				
•22	NZ12G	ナット; M12 (8)	1				
23	75990	ブラケット	1				
•24	NZ16WG	ナット; M16 (8)	1				
•25	NZ10WG	ナット; M10 (8)	1				

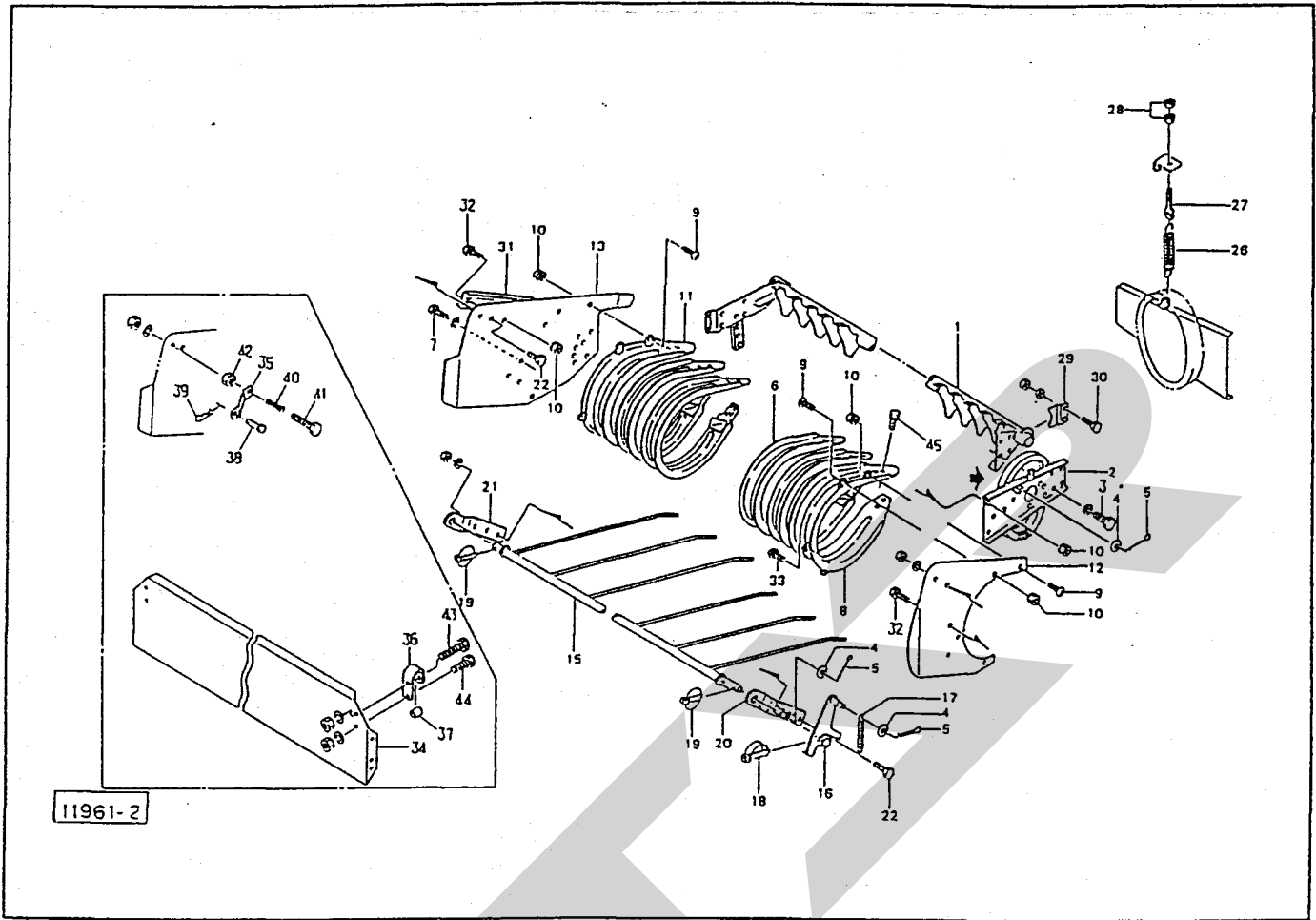


12541

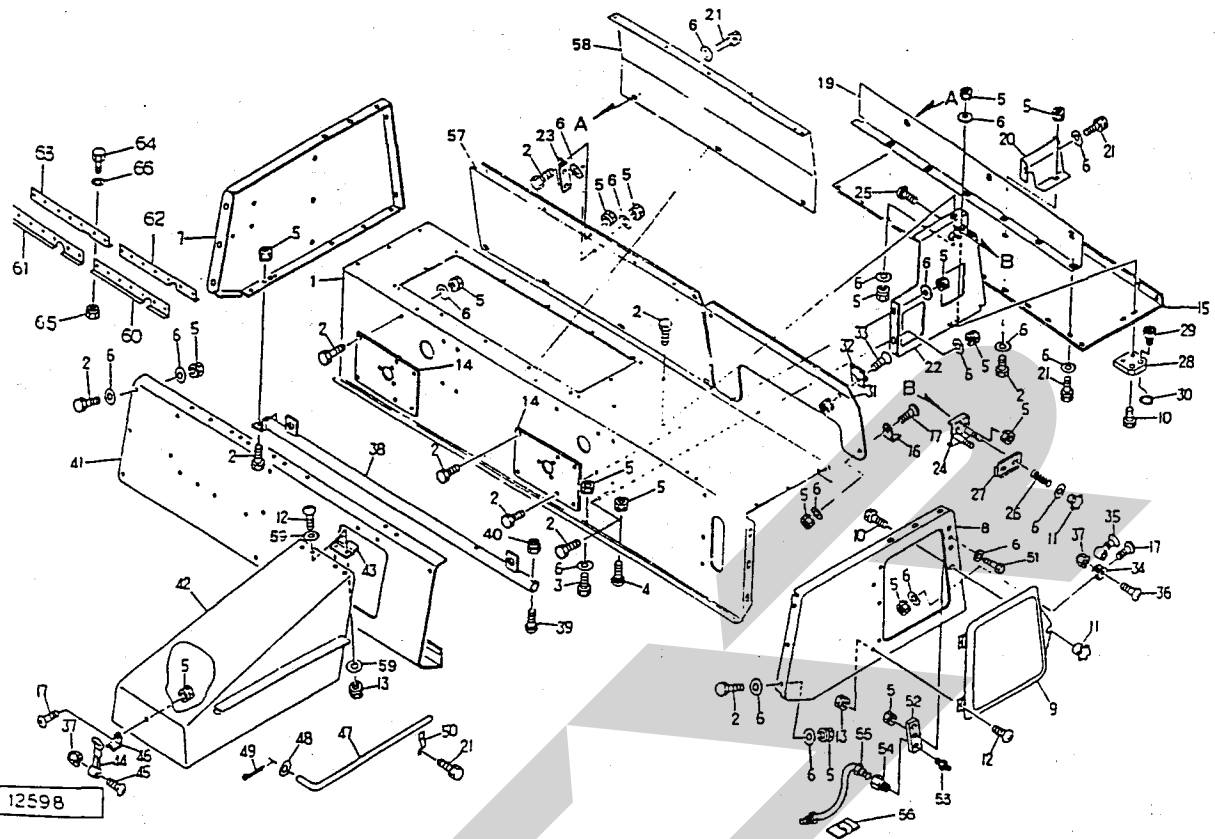
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	71838	ブラケット	1				
2	91089	シャフト	1				
● 3	J6205LLU	ベアリング; 6205LLU	2				
● 4	DHC52	スナップリング; H52	2				
5	71840	Vプーリ; 7'	1				
6	71841	Vプーリ; 8'	1				
● 7	KFD0807200	キー; 8×7×20 (片丸)	1				
8	72968	ワッシャ; 14	1				
● 9	NZ14WG	ナット; M14 (8)	1				
10	71842	ピン	1				
● 11	BZ1025AG	ボルト; M10×25 (8.8)	1				
12	27408	テンションスプリング	1				
13	43341	スプリングステー	1				
● 14	NZ12G	ナット; M12 (8)	2				
● 15	VRB67	Vベルト; B-67 (レッド)	1				
16	71006	ジョイント; 3	1				
17	71007	ジョイント; 4	1				
18	91091	シャフト	1				
● 19	BZ1070G	ボルト; M10×70 (8.8)	2				
● 20	NN10G	ナイロンナット; M10	2				
● 21	MD1025NG	ロッカクアナトメネジ; M10×25 (10.9)	1				
22	72332	ブラケット	1				
● 23	NZ10WG	ナット; M10 (8)	2				
24	66960	ブーツ	1				
25	66961	ジザイクランプ; 150	2				
26	91090	カラー	1				



品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数	
1	71005	シャフト	1	26	66957	ブラケット	1	
2	66965	タインプレート	2	27	BZ1025WG	ボルト; M10×25 (8.8)	2	
●	3	BZT1070WG	ボルト; M10×70 (10.9)	2	28	44098	ワッシャ; 10	2
●	4	NN10G	ナイロンナット; M10	2				
5	66941	メタル	8					
●	6	DC50	スナップリング; S50	8				
7	66942	カラー	1					
●	8	JPF206	バイフランジ; PF206	4				
●	9	JAS206	ユニットベアリング; AS206	1				
●	10	JAEL206	ユニットベアリング; AEL206	1				
●	11	BZ1025AG	ボルト; M10×25 (8.8)	6				
12	66943	ブラケット	1					
●	13	BZ1030AG	ボルト; M10×30 (8.8)	4				
14	66967	タインバー	4					
●	15	JSBX0126LLU	ベアリング; SBX0126LLU	4				
●	16	DC12	スナップリング; S12	4				
17	58256	ワッシャ	4					
●	18	PC5056G	ワリピン; 5×56	4				
19	66948	タイン	32					
20	66949	タインシュー; 1	32					
21	66950	タインシュー; 2	32					
22	66951	ホルダ	32					
23	66952	ボルト	32					
●	24	NN08G	ナイロンナット; M8	32				
25	66861	シム	-					



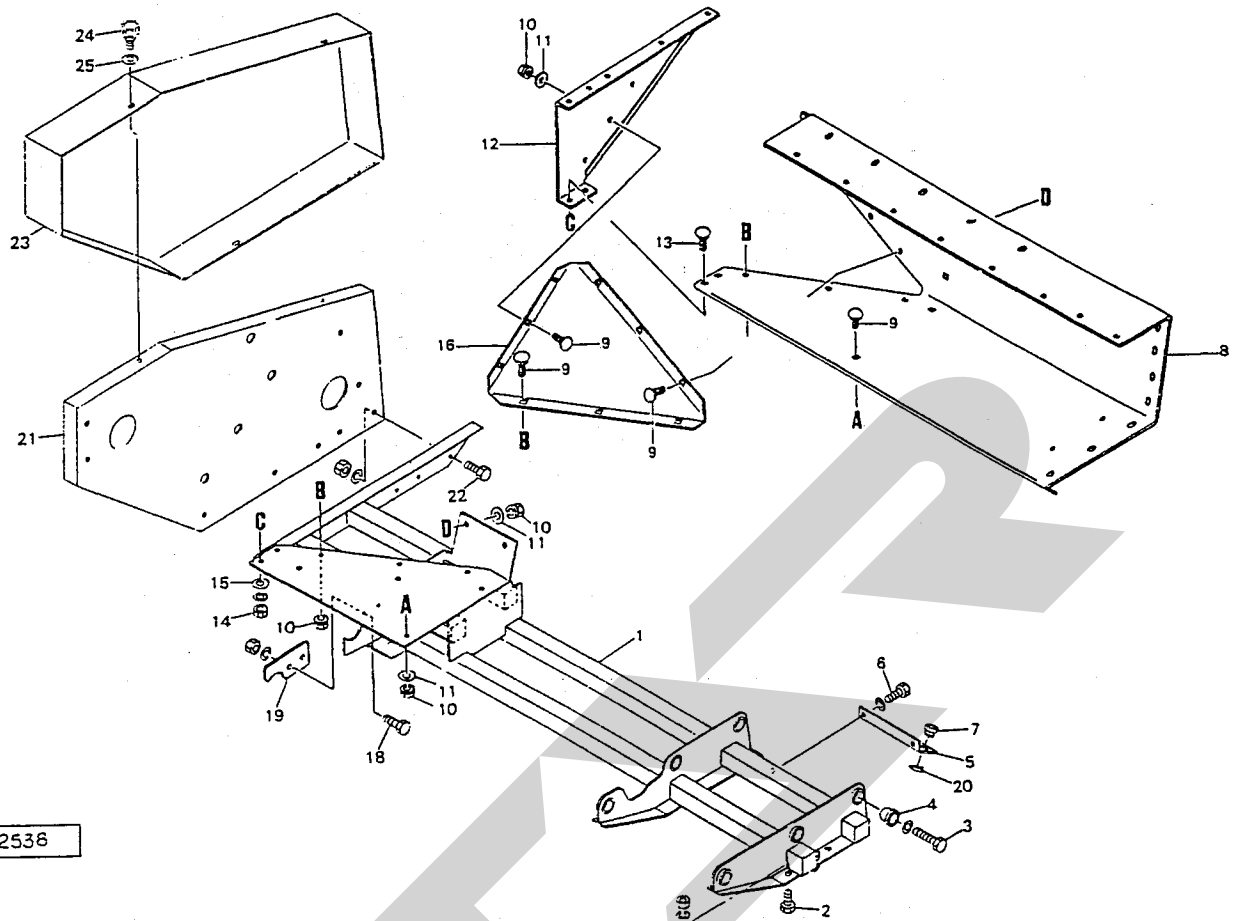
見出し	部品番号	部品名称	個数	見出し	部品番号	部品名称	個数
○ 1	67321	ロータフレーム	1	● 30	BZ1030AG	ボルト; M10×30 (8.8)	2
2	67328	カム	1	○ 31	68312	ブラケット	1
● 3	BZ1225WG	ボルト; M12×25 (8.8)	4	● 32	BZ0816C	ボルト; M8×16 (8.8)	5
● 4	WRA140	ワッシャー; M14	3	● 33	CP08200	ナベコネジ; M8×20	1
● 5	PC3232	フリピン; 3.2×3.2	3	Λey	46531Λey	エブロン(特) オプション④ 34~44Λey	1
6	67332	ロータフラッシュ; M	15	34	46528	エブロン オプション	1
● 7	BZ0816WG	ボルト; M8×16 (8.8)	3	35	46529	ブラケット	2
8	67334	ロータフラッシュ; L	1	36	46530	ブラケット	2
● 9	CP0816C	ナベコネジ; M8×16	8	37	46531	カラー	2
● 10	NP080	スプリングナット; M8	14	38	00062	頭付ピン; 1.2×3.5	2
11	67336	ロータフラッシュ; R	1	39	00087	ベークピン; 1.6×2.3	2
○ 12	67337	プレート; L	1	40	40883	スプリング	2
○ 13	67338	プレート; R	1	● 41	BAAZ1060AG	ボルト; M10×60 (8.8) (全ネジ)	2
○ 15	67339	クロープカバー	1	● 42	NZ100	ナット; M10(8)	2
16	67302	ブラケット	1	● 43	BZ1070AG	ボルト; M10×70 (8.8)	2
17	67305	スプリング	1	● 44	BZ1020AG	ボルト; M10×20 (8.8)	2
18	00453	デルタピン; 9	1	● 45	BP0816C	スプリングボルト; M8×16	68
19	00739	リンチピン; 9	2				
20	67306	ブラケット	1				
21	67307	ブラケット	1				
● 22	BZ1025AG	ボルト; M10×25 (8.8)	4				
26	67341	スプリング	1				
27	43341	スプリングステー	1				
● 28	NZ120	ナット; M12 (8)	2				
29	67314	ブラケット	1				



見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	103133	フィードハウジング	1	29	66672	ガイド	2
● 2	BZ0820G	ボルト; M8×20 (8.8)	66	● 30	DC20	スナップリング; S20	2
● 3	BZ0845G	ボルト; M8×45 (8.8)	1	31	103134	リヤカバー	1
4	55474	カクネボルト; M8×20	3	32	67122	チョウバン	2
● 5	NP08G	スプリングナット; M8	72	● 33	CM0616G	サラコネジ; M6×16	6
6	44097	ワッシャ; 8	89	34	43001	カバーロック; 2	1
7	71779	サイドプレート; L	1	35	66556	ボンネットキャッチ	1
8	71780	サイドプレート; R	1	36	CP0635G	ナベコネジ; M6×35	2
9	67105	カバー	1	● 37	NN06G	ナイロンナット; M6	3
● 10	BZ0825G	ボルト; M8×25 (8.8)	3	38	67150	ヘーガイド	1
11	44289	ニギリ; M8	2	39	58275	カクネボルトM12×60	2
● 12	CP0616G	ナベコネジ; M6×16	8	● 40	NN12G	ナイロンナット; M12	2
● 13	NP06G	スプリングナット; M6	14	41	91098	フロントプレート	1
14	71778	プレート	2	42	103145	クランクカバー	1
15	103135	ボトムカバー	1	43	67139	チョウバン	2
16	43000	カバーロック; 1	1	44	67138	ハンドルラバー	1
● 17	CP0820G	ナベコネジ; M8×20	2	● 45	CP0645G	ナベコネジ; M6×45	1
				46	67136	ブラケット	1
19	103143	トワインプレート; Re	1	47	72343	ステー	1
20	91096	トワインプレート; S	3	● 48	WRA08G	ワッシャ; M8	1
● 21	BP0820G	スプリングボルト; M8×20	10	● 49	PC2516G	ワリピン; 2.5×16	1
22	102047	トワインプレート	1	50	44086	ステーホルダー	1
23	67115	ガイドプレート	2	● 51	BZ0830G	ボルト; M8×30	1
24	67116	トワインテンションナ	1	52	98753	ツギテ	1
25	59483	カクネボルト; M8×25	2	● 53	ONAS1	グリースニップル; A-PT1/8	2
26	67118	スプリング	2	● 54	K869932	S F ツギテ; 1/8	2
27	67119	テンションプレート	1	55	90079	ポリチューブ; 1000	2
28	67120	プレート	1	56	80107	ケーブルクランプ	1



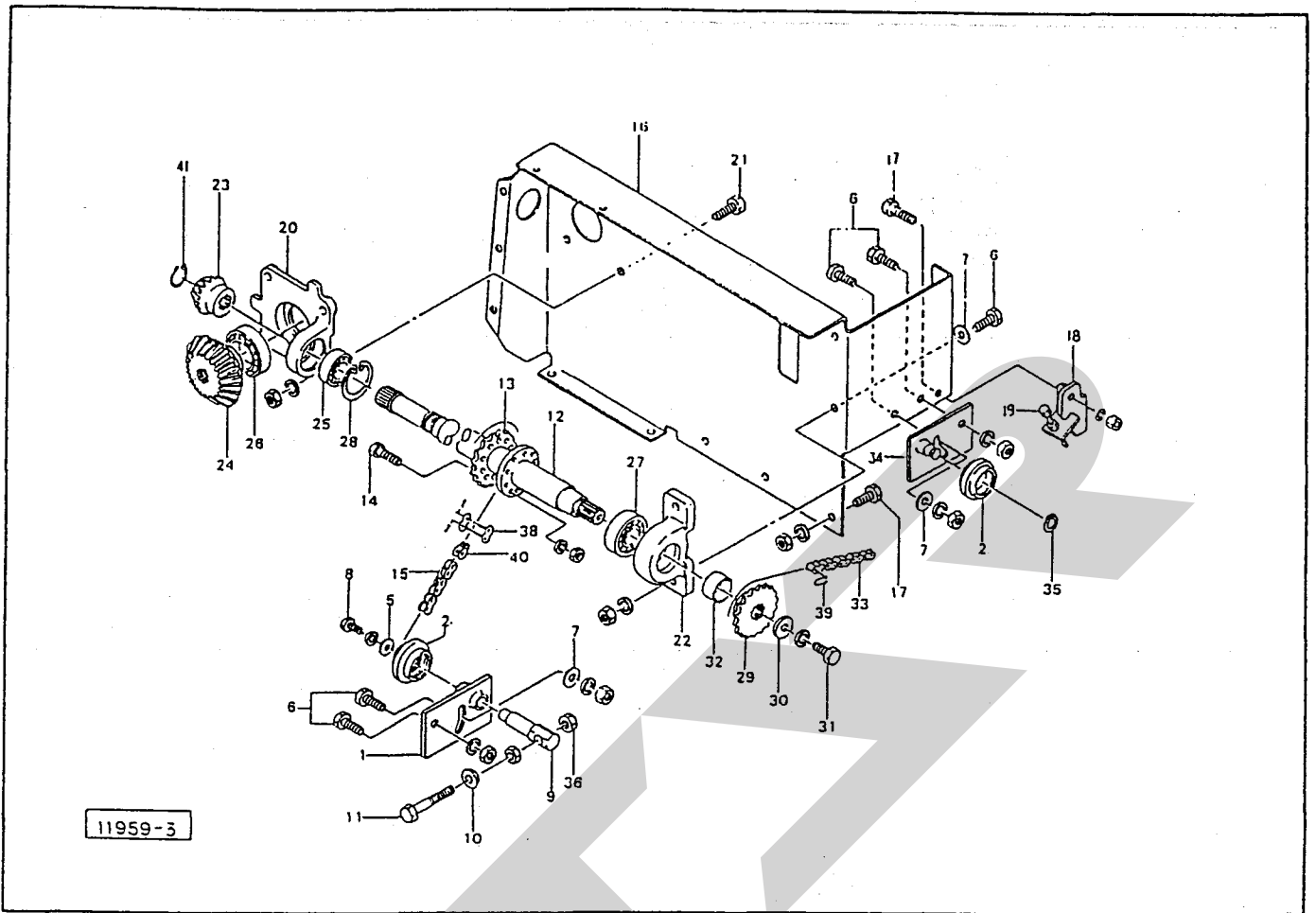




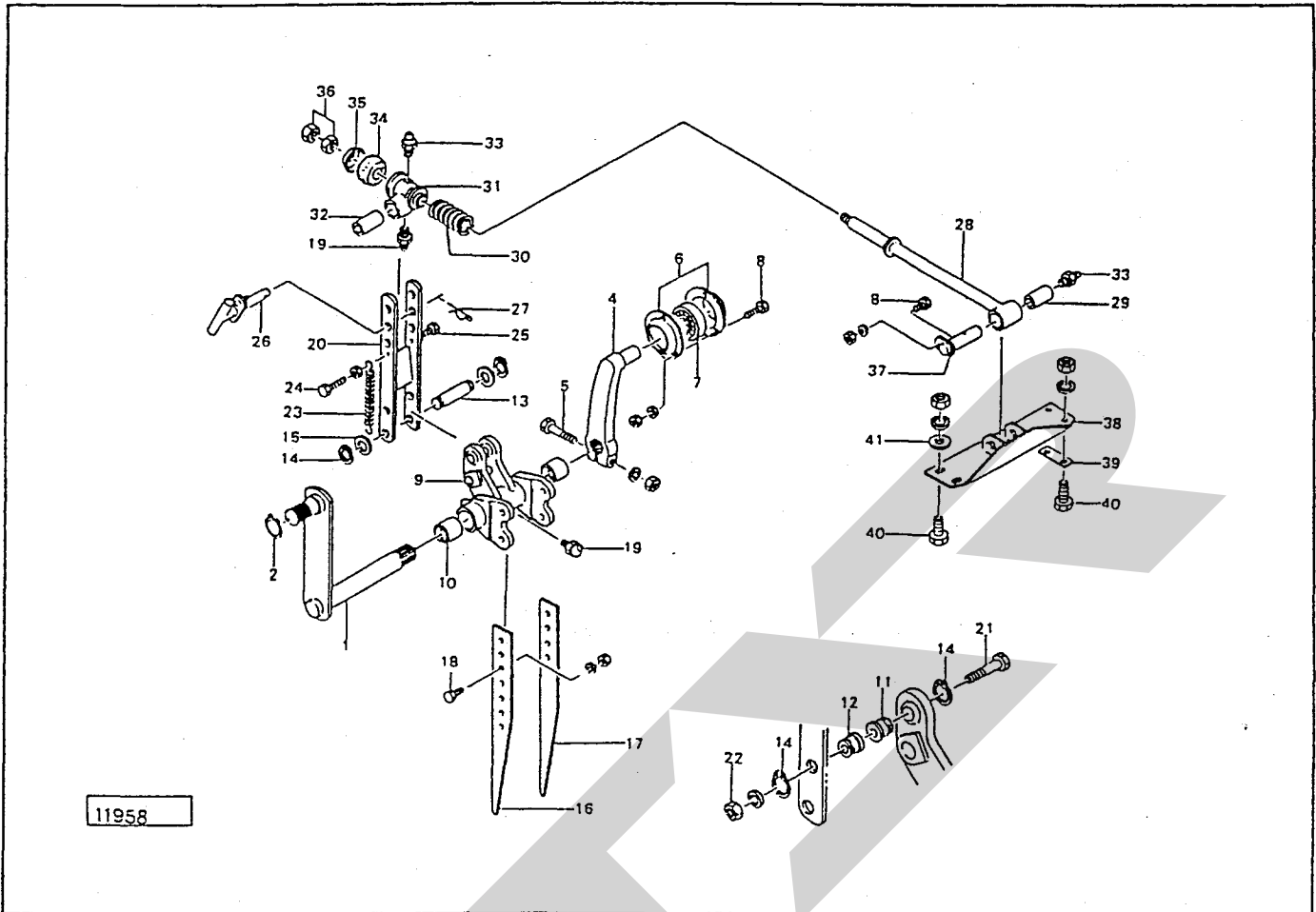
12536

見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	103098	サポートフレーム	1				
● 2	BZ1645AG	ボルト; M16×45 (8.8)	9				
● 3	BZ1670WG	ボルト; M16×70 (8.8)	6				
4	103124	テーパピン	6				
5	103125	ブラケット	1				
● 6	BZ0816WG	ボルト; M8×16 (8.8)	2				
7	66672	ガイド	2				
8	66847	ボトムハウジング	1				
● 9	55474	カクネボルト; M8×20	12				
● 10	NP08G	スプリングナット; M8	12				
11	44097	ワッシャ; 8	9				
12	66848	サイドウォール	1				
13	43067	カクネボルト; M10×30	2				
● 14	NZ10WG	ナット; M10 (8)	2				
15	44098	ワッシャ; 10	2				
16	66830	コーナプレート; 1	1				
● 18	BZ1025AG	ボルト; M10×25 (8.8)	2				
19	66833	プレート	1				
● 20	DC20	スナップリング; S20	2				
21	103152	カバーボックス	1				
● 22	BZ1025AG	ボルト; M10×25	3				
23	103167	サイドカバー	1				
24	00690	ニギリ; M8×14	3				
● 25	WRA08G	ワッシャ; M8	3				

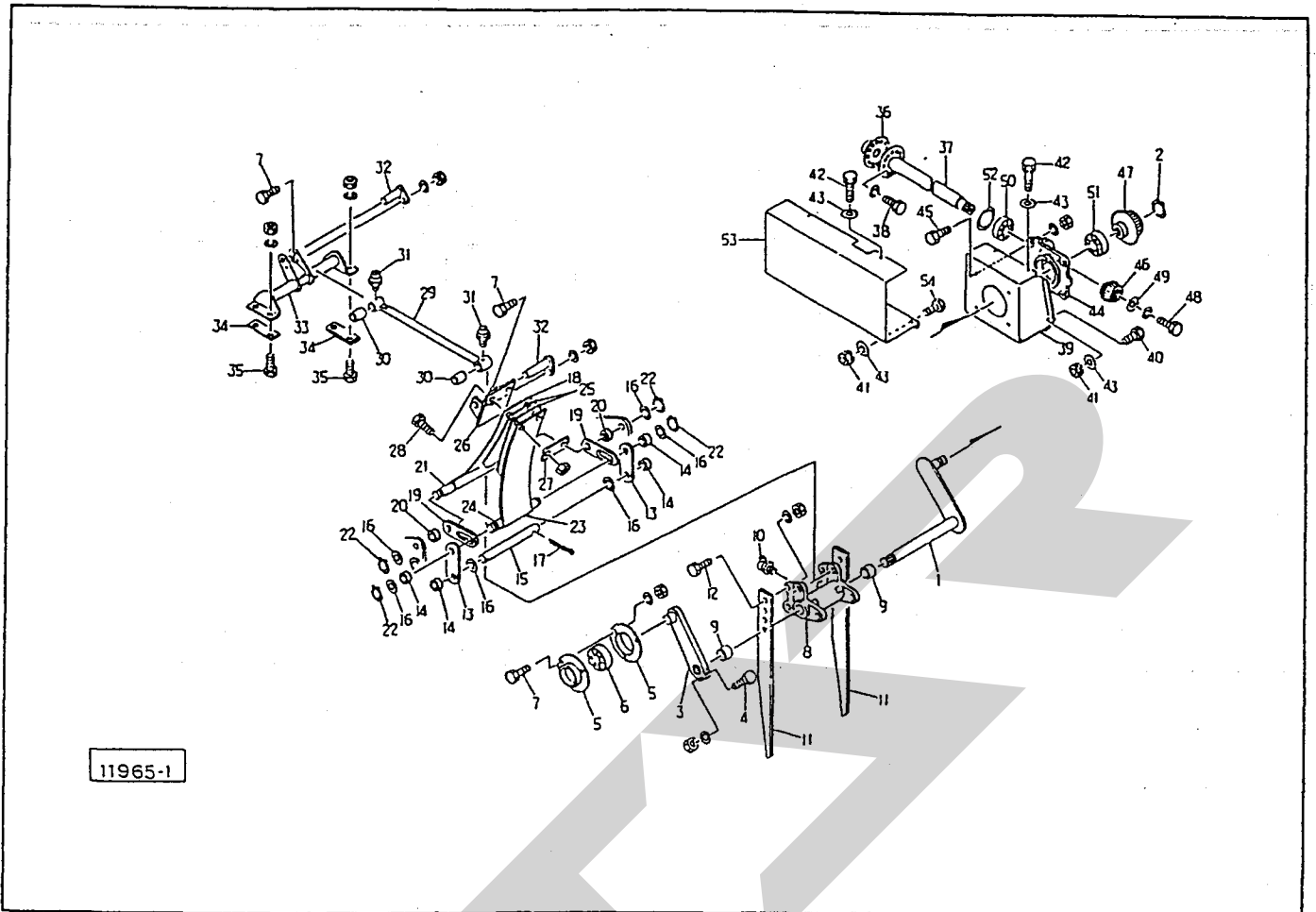




見出し 番号	部品番号	部品名称	個数	見出し 番号	部品番号	部品名称	個数
1	71735	テンションアーム	1	•26	J6209LLU	ベアリング; 6209LLU	1
2	81267	テンションローラ	2	•27	J6207LLU	ベアリング; 6207LLU	1
				•28	DHC62	スナップリング; H62	1
				29	71739	スプロケット	1
5	44097	ワッシャ; 8	1	30	67931	ワッシャ; 12	1
•6	BZ1235AG	ボルト; M12×35(8.8)	6	•31	BZ1225WG	ボルト; M12×25(8.8)	1
7	42783	ワッシャ; 12	4	32	71740	カラー	1
•8	BZ0816WG	ボルト; M8×16(8.8)	1	•33	LA5092	チェーン; RS50×92L (Ⓢ)39付	1
9	71736	ピン	1	34	71741	テンションアーム	1
10	25266	キューメンザガネ	1	•35	DC17	スナップリング; S17	1
•11	BAA12150G	ボルト; M12×150(全ネジ)	1	•36	NZ12G	ナット; M12(8)	2
12	91103	カウンタジク; 1	1	•38	AB60	ツギテ; 60	1
13	71738	スプロケット	1	•39	AA50	ツギテ; 50	1
•14	BZ1040AG	ボルト; M10×40(8.8)	2	•40	AD60	オフセットリンク; 60	1
•15	LD60112	チェーン; RS60×112L (Ⓢ)38付	1	•41	DC30	スナップリング; S30	1
○16	71775	ブラケット	1				
•17	BZ1025AG	ボルト; M10×25(8.8)	4				
18	93634	ブラケット	1				
•19	BAA1260NG	ボルト; M12×60全ネジ(8.8)	1				
20	71720	ハウジング	1				
•21	BZ1030AG	ボルト; M10×30(8.8)	4				
22	71721	ジクウケ	1				
23	78472	ベベルピニオン	1				
24	78473	ベベルギア	1				
•25	J6206LLU	ベアリング; 6206LLU	1				

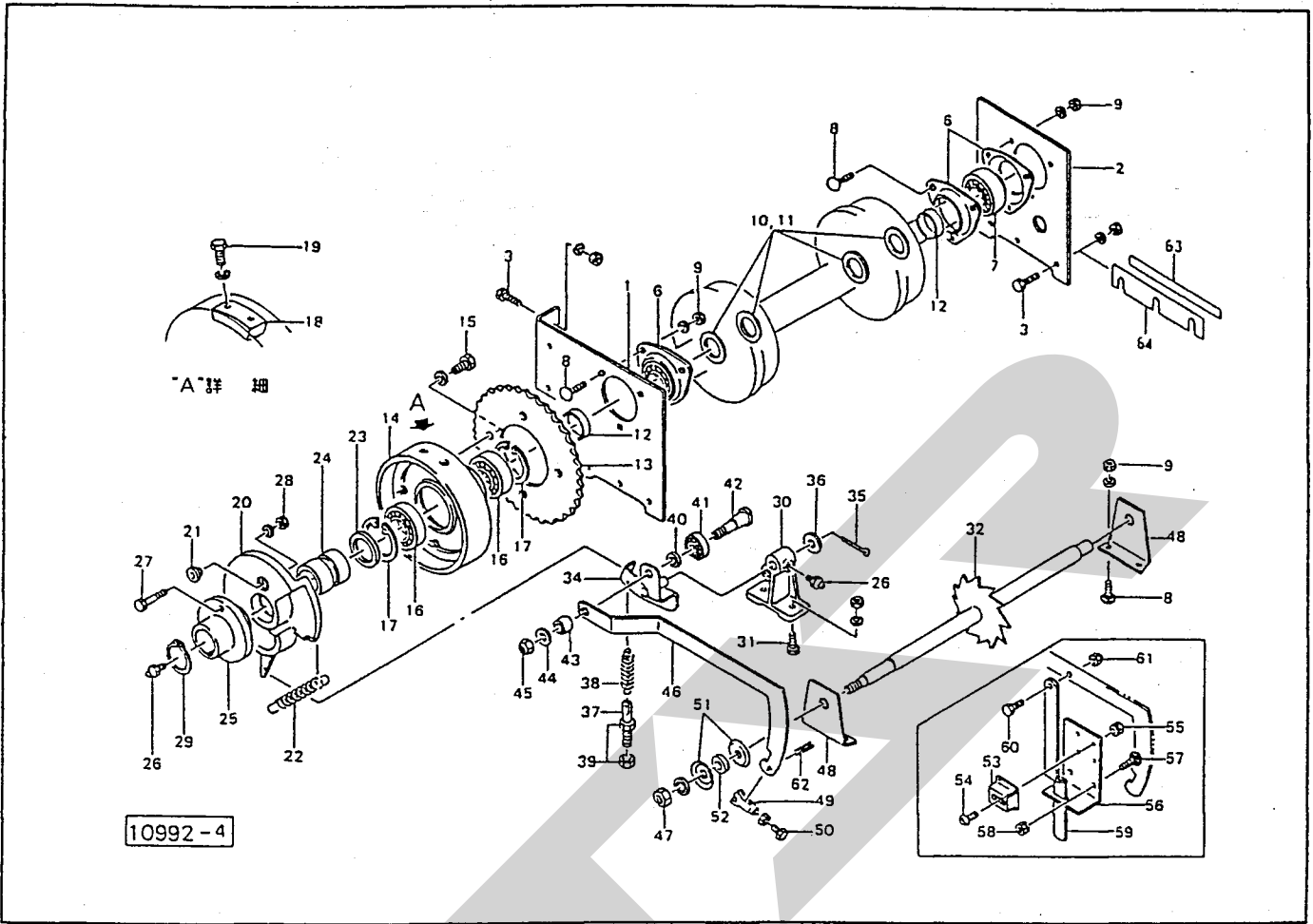


見出 番号	部品番号	部品名称	個数	見出 番号	部品番号	部品名称	個数
1	91102	クランク	1	26	67204	ピン	1
• 2	DC30	スナップリング; S30	1	27	32910	ベータピン; 19×5	1
				28	67208	フォークロッド (Ⓜ2.9付)	1
4	71729	アーム	1	29	67212	ブッシュ	1
• 5	BZ1060AG	ボルト; M10×60 (8.8)	1	30	44070	インナースプリング	1
• 6	JPF204	バイフランジ; PP204	2	31	67213	コネクタ (Ⓜ3.2.3.3付)	1
• 7	JAS204	ユニットベアリング; AS204	1	32	67214	ブッシュ	1
• 8	BZ0820AG	ボルト; M8×20 (8.8)	4	• 33	ONAS1	グリースニップル; A-PT1/8	2
9	72150	リテーナ (Ⓜ10.19付)	1	34	43156	クッションカラー	1
10	71770	ブッシュ	2	35	67215	キャップ	1
11	67195	シャープブッシュ	1	• 36	NA160	ナット; M16	2
12	67203	シャープブッシュ	1	37	67216	ピン	1
13	67198	ピン	1	○38	71772	ブラケット	1
• 14	DC20	スナップリング; S20	4	39	67223	プレート	1
15	57788	シム	2	• 40	BZ0825AG	ボルト; M8×25 (8.8)	4
16	72721	フォーク; 4	1	41	44097	ワッシャー; 8	2
17	67229	フォーク; 3	1				
• 18	BZ1235AG	ボルト; M12×35 (8.8)	4				
• 19	ONBS1	グリースニップル; B-PT1/8	2				
20	72148	フォークアーム	1				
21	62969	シャーボルト	3ヶ予備品	4			
• 22	NZ08WG	ナット; M8 (8)	3ヶ予備品	4			
23	44646	ホールドスプリング	2				
• 24	BZ0840NG	ボルト; M8×40 (8.8)	1				
• 25	BZ0830NG	ボルト; M8×30 (8.8)	1				

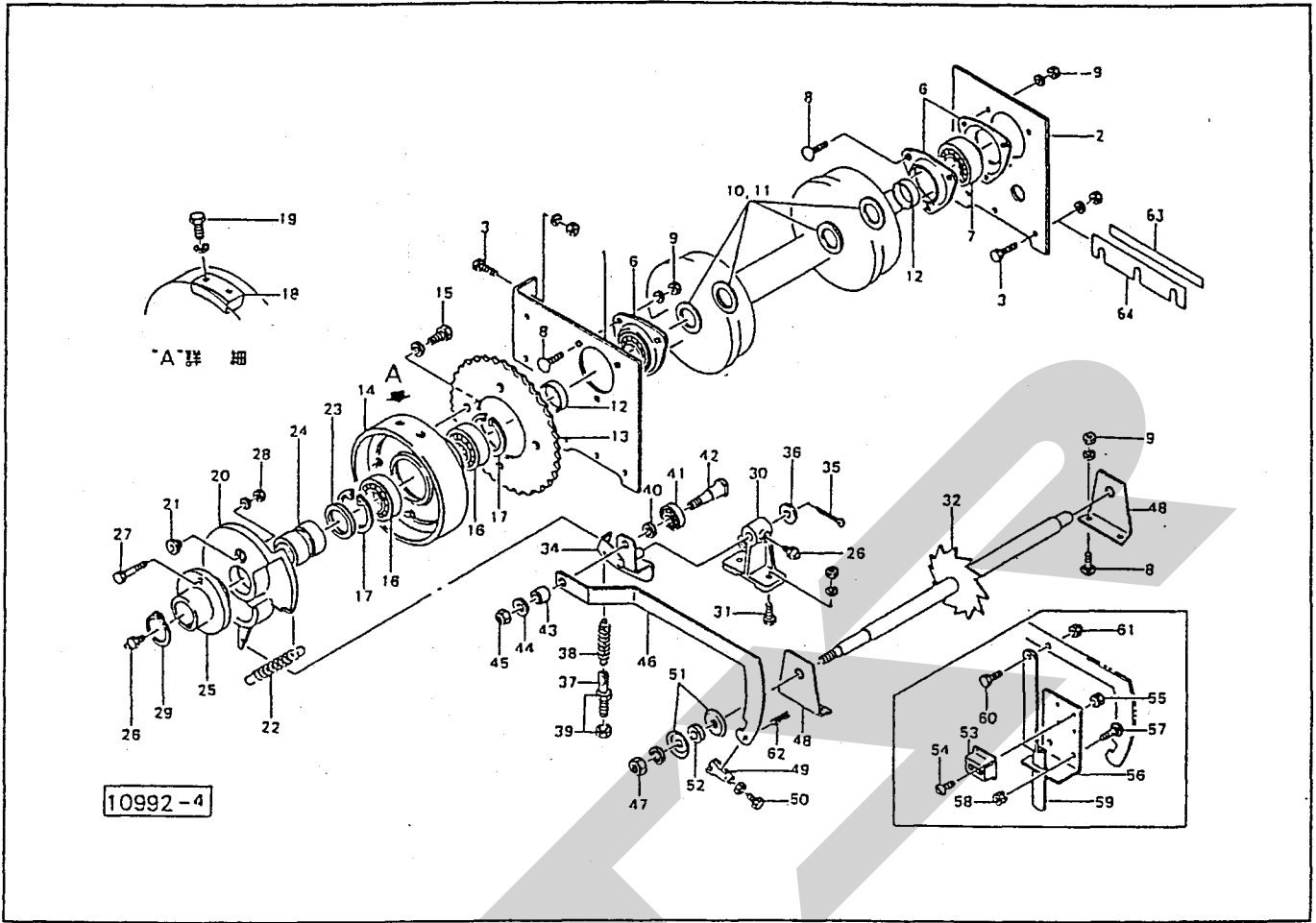


見出し	部品番号	部品名称	個数	見出し	部品番号	部品名称	個数
1	91108	クランク：2	1	26	67265	ブラケット	1
• 2	DC 30	スナップリング：S 30	1	27	67249	プレート	1
3	90967	アーム	1	• 28	BZ 1245NG	ボルト：M 12×45 ( 8.8 )	2
• 4	BZ 1060 AG	ボルト：M 10×60 ( 8.8 )	1	29	67266	フォークロット	1
• 5	JPF 204	バイフランジ：PF 204	2	30	67253	ブッシュ	2
• 6	JAS 204	ユニットベアリング：AS 204	1	• 31	ONAS 1	グリースニップル：A-PT 1/8	2
• 7	BZ 0820 AG	ボルト：M 8×20 ( 8.8 )	5	32	67254	ピン	2
8	67236	リテーナ	1	33	91110	アウトブラケット	1
9	71770	ブッシュ	2	34	67223	プレート	2
• 10	ONBS 1	グリースニップル：B-PT 1/8	1	• 35	BZ 0825 AG	ボルト：M 8×25 ( 8.8 )	4
11	67196	フォーク：1	2	36	91104	フランジ	1
• 12	BZ 1235 AG	ボルト：M 12×35 ( 8.8 )	4	37	91105	カウンタジク：2	1
13	67237	プレート	2	• 38	BZ 1025WG	ボルト：M 10×25 ( 8.8 )	2
14	701-11-2012	ドライメットブッシュ：701-11-2012	4	39	91106	ブラケット	1
15	67238	ピン	1	• 40	BZ 0820 G	ボルト：M 8×20 ( 8.8 )	4
16	57788	シム	6	• 41	NP 08 G	スプリングナット：M 8	6
• 17	PC 5036 G	ワリピン：5×36	2	• 42	BP 0820 G	スプリングボルト：M 8×20	4
18	67239	スプリング	1	43	44097	ワッシャ：8	10
19	67240	プレート	2	44	71720	ハウジング	1
20	56872	カラー	2	• 45	BZ 1030 AG	ボルト：M 10×30 ( 8.8 )	4
21	67241	ピン	1	46	78472	ベベルピニオン	1
• 22	DC 20	スナップリング：S 20	4	47	78473	ベベルギヤ	1
23	67242	スプリング	1	• 48	BZ 1225WG	ボルト：M 12×25 ( 8.8 )	1
24	67243	ピン	1	49	67931	ワッシャ：12	1
25	67244	スプリング	2	• 50	J 6206 L.I.U	ベアリング：6206 L.I.U	1

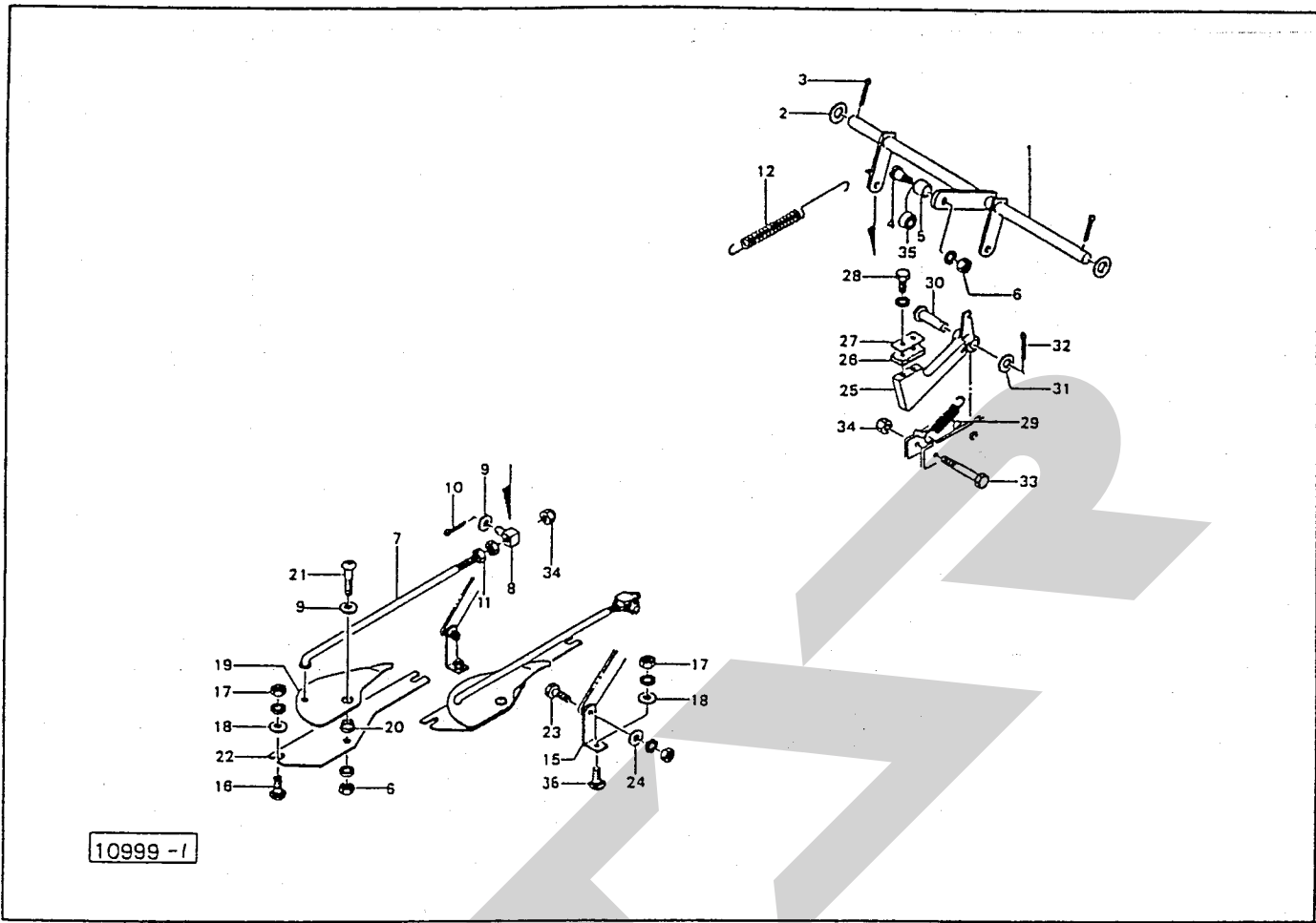




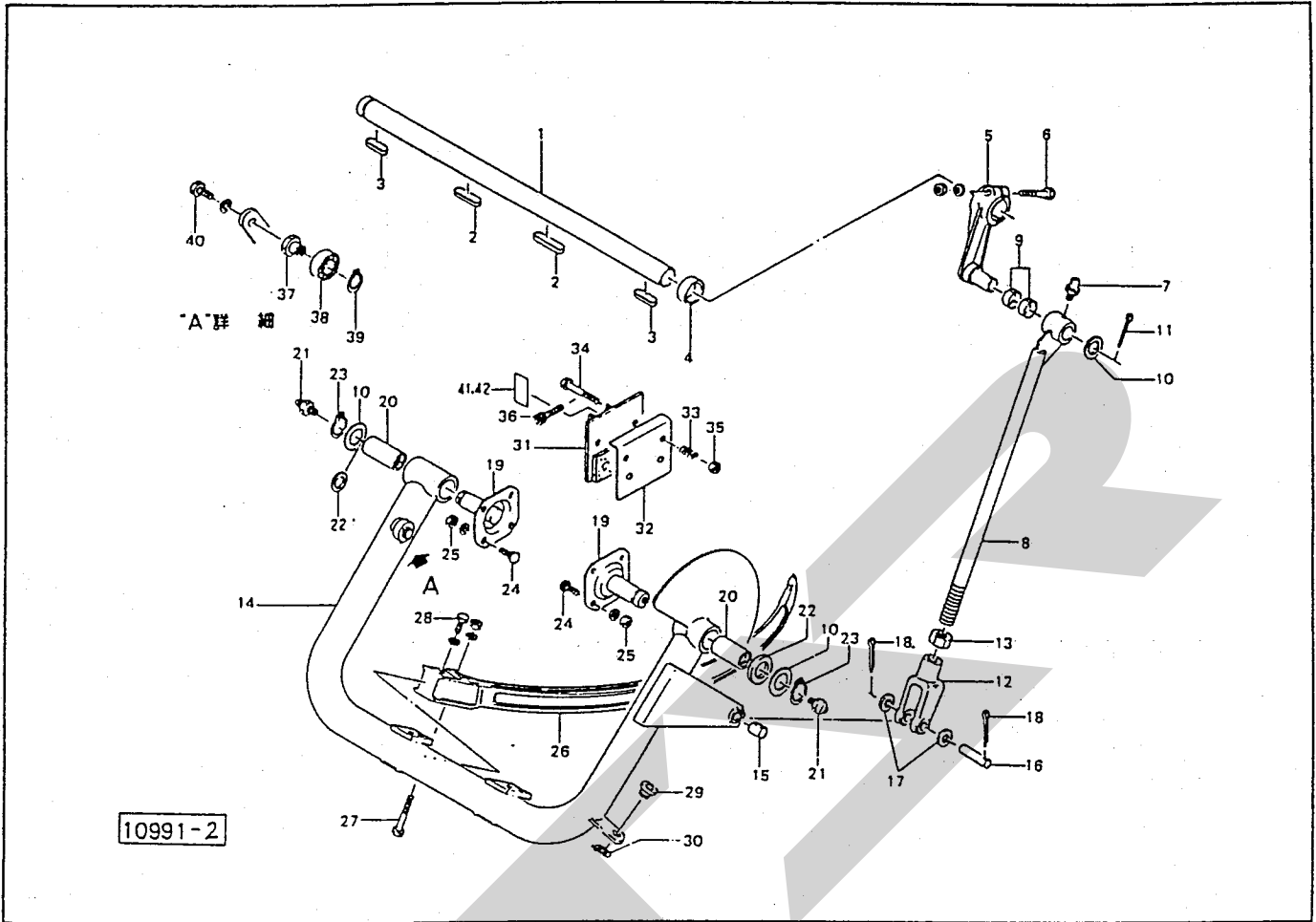
品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数
○ 1	71748	ブラケット	1	● 26	ONAS1	グリスニップル; A-PT 1/8	2
○ 2	72338	プレート	1	● 27	44691	シャーボルト; M8×32 (STAR8) 3ヶ子備品	1
● 3	BZ1030AG	ボルト; M10×30 (8.8)	8	● 28	NZ08WG	ナット; M8 (8) 3ヶ子備品	1
				● 29	DC30	スナップリング; S30	1
				30	66874	トリップアームホルダ	1
● 6	JPF206	パイフランジ; PF206	4	● 31	BZ1030AG	ボルト; M10×30 (8.8)	2
● 7	JAS206	ユニットベアリング; AS206	2	32	71754	メジャーホイール	1
8	00451	カクネボルト; M10×25	10				
● 9	NZ10WG	ナット; M10 (8)	10	34	71751	トリップアーム	1
10	66860	シム	—	● 35	PC3232U	ワリピン; 3.2×3.2	1
11	66861	シム	—	● 36	WRA160	ワッシャ; M16	1
12	66650	カラー	2	37	43341	スプリングステー	1
13	71749	スプロケット; 36T	1	38	43343	スプリング	1
14	71724	ノットドライブハブ	1	● 39	NA120	ナット; M12	2
● 15	BZ1025WG	ボルト; M10×25 (8.8)	4	40	66879	カラー	1
● 16	J6206LLU	ベアリング; 6206LLU	2	● 41	J6201LLU	ベアリング; 6201LLU	1
● 17	DHC62	スナップリング; H62	2	42	66878	ボルト	1
18	43136	パット	1	43	43360	カラー	1
● 19	BZ0820WG	ボルト; M8×20 (8.8)	2	● 44	WRA100	ワッシャ; M10	1
20	71725	トリップカム	1	● 45	NN100	ナイロンナット; M10	1
21	66870	シャープッシュ	1	46	71753	ホイールアーム	1
22	43345	スプリング	1	● 47	NZ12WG	ナット; M12 (8)	1
23	66871	カラー	1	48	71755	ブラケット	2
24	66872	カラー	1	49	66892	アジャスティングストッパ	1
25	71750	シャーボルトホルダ	1	● 50	BZ0830NG	ボルト; M8×30 (8.8)	1



見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
51	66887	ワッシャ	2				
52	43339	フリクションローラ	1				
Asy	90915Asy	カウンター組立品Asy 番号 72132 Asy ◎ 53~61 付オプション	1				
53	66891	カウンター オプション	1				
●54	CP0416G	ナベコネジ; M4 × 1.6	4				
●55	NP04G	スプリングナット; M4	4				
56	72132	ブラケット	1				
57	55474	カクネボルト; M8 × 20	2				
●58	NP08G	スプリングナット; M8	2				
59	72133	ステー	1				
●60	BZ0820G	ボルト; M8 × 20 ( 8.8 )	1				
●61	NN08G	ナイロンナット; M8	1				
●62	PS8020	スプリングピン; 8 × 20	1				
63	66893	シム	-				
64	86259	シム	-				

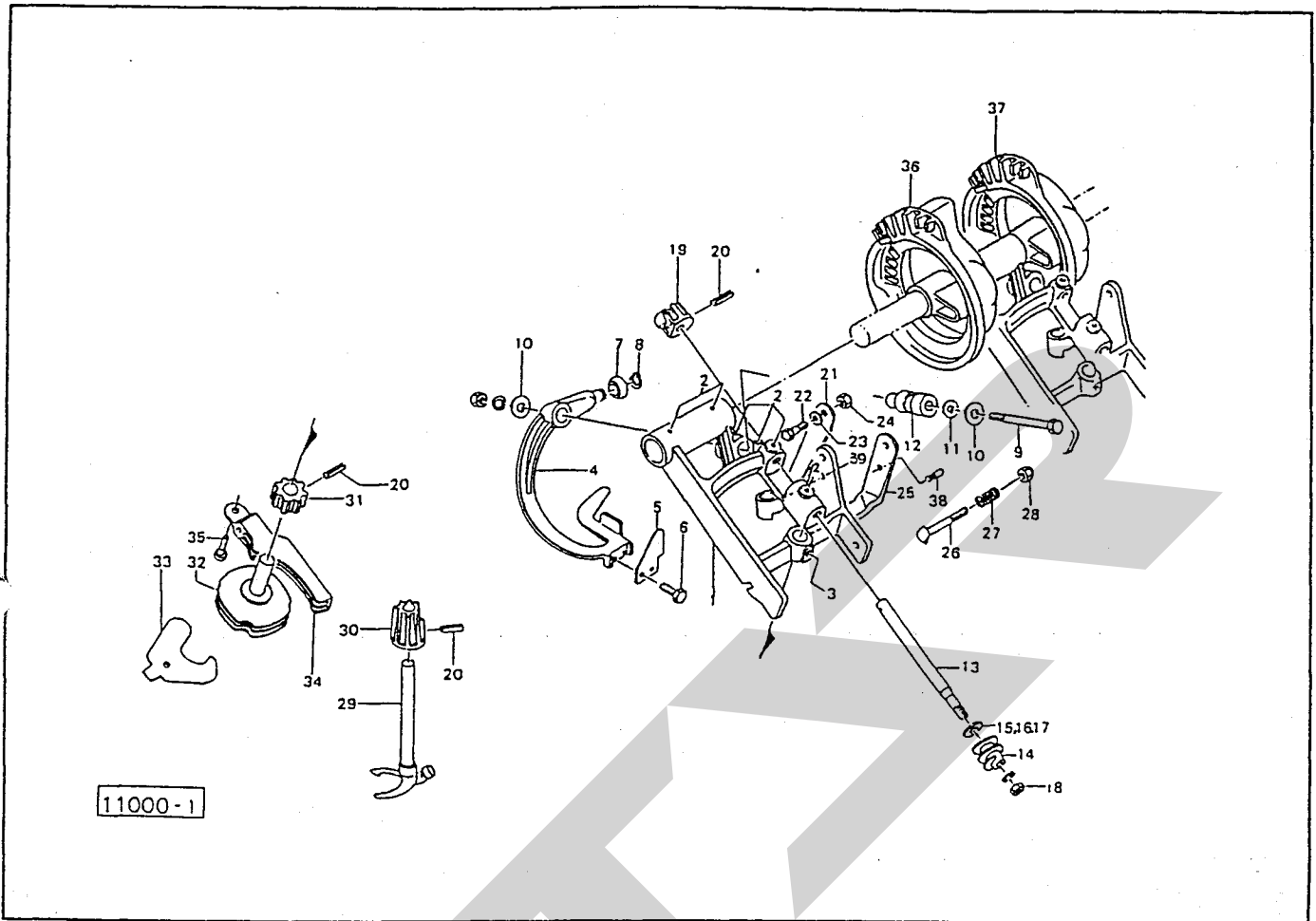


見出号	部品番号	部品名称	個数	見出号	部品番号	部品名称	個数
1	66976	フィンガーシャフト	1	•28	BZ0820WG	ボルト; M8×20(8.8)	2
2	57788	シム	—	29	66903	スプリング	1
•3	PC50360	ワリピン; 5×3.6	2	30	66667	ピン	1
4	70958	ボルト	1	•31	WRA160	ワッシャ; M16	2
5	70959	カラー	1	•32	PC32320	ワリピン; 3.2×3.2	2
•6	NZ10W0	ナット; M10(8)	3	•33	BZ08600	ボルト; M8×60(8.8)	1
7	66983	ロット	2	•34	NN080	ナイロンナット; M8	3
8	66985	ブロック	2	•35	J6200LLU	ベアリング; 6200LLU	1
•9	WRA100	ワッシャ; M10	4	36	59483	カクネボルト; M8×25	2
•10	PC32160	ワリピン; 3.2×1.6	2				
•11	NZ080	ナット; M8(8)	4				
12	66986	スプリング	1				
15	66987	ブラケット	2				
16	55474	カクネボルト; M8×20	4				
•17	NZ08WG	ナット; M8(8)	6				
18	00353	ワッシャ; 8	6				
19	66988	トワインフィンガー	2				
20	66989	カラー	2				
•21	73624	ボタンコネジ; M10×30(10.9)	2				
22	66990	ブラケット	2				
•23	BZ1035AG	ボルト; M10×35(8.8)	2				
24	44098	ワッシャ; 10	2				
25	66991	トップドック	1				
26	66901	ゴムプレート	1				
27	66902	プレート	1				

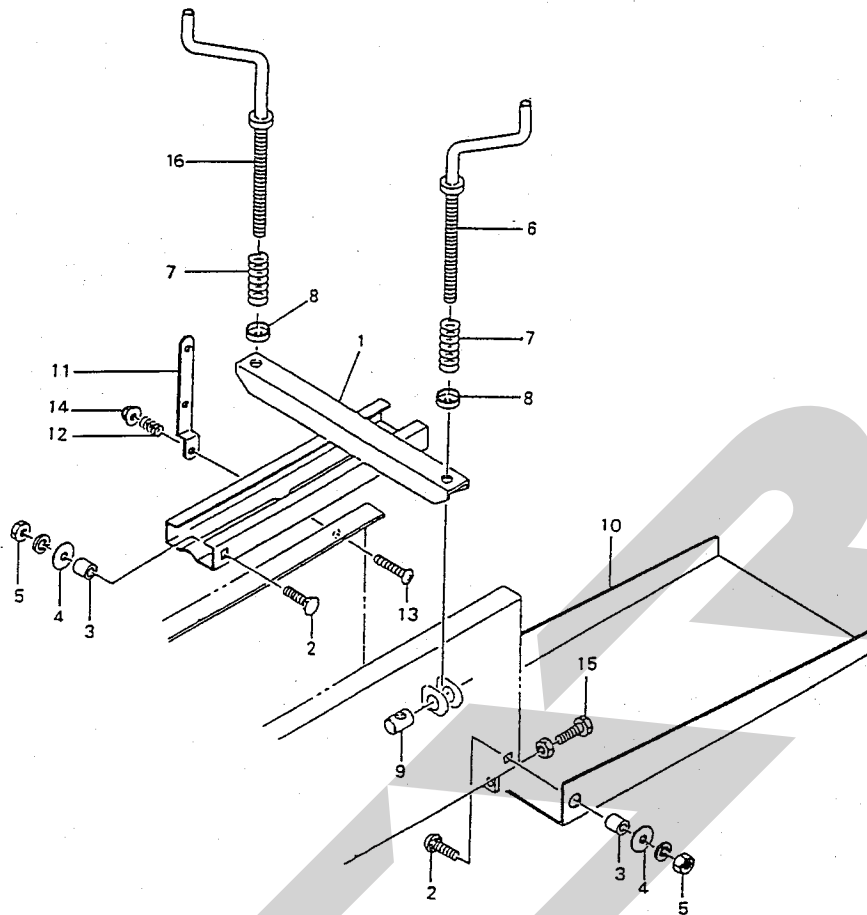


見出し	部品番号	部品名称	個数	見出し	部品番号	部品名称	個数
	1	シャフト;ノッタ	1	26	66690	ニードル	2
	2	キー	2	•27	BZ1080AG	ボルト;M10×80(8.8)	2
•	3	KFC10080350	2	•28	BZ1035WG	ボルト;M10×35(8.8)	4
	4	カラー	1	29	66672	ガイド	1
	5	ドライブクランク	1	•30	DC20	スナップリング;S20	1
•	6	BZ1260AG	1	31	66673	ブレーキシュー;1	1
•	7	ONCS1	1	32	66677	ブレーキシュー;2	1
	8	88300	1	33	66679	スプリング	2
	9	701-11-2515	2	•34	BA1070G	ボルト;M10×70	2
	10	60807	3	•35	NN100	ナイロンナット;M10	2
•	11	PC50360	1	•36	BH0815G	ロッククアナボルト;M8×15(10.9)	1
	12	66657	1	37	71822	アダプタ	1
•	13	NAB200	1	•38	J6203LLU	ベアリング;6203LLU	1
	14	71743	1	•39	DC17	スナップリング;S17	1
	15	701-11-1620	1	•40	BZ1025WG	ボルト;M10×25(8.8)	1
	16	66667	1	41	72197	シム	—
•	17	WRA160	2	42	72198	シム	—
•	18	PC32320	2				
	19	66668	2				
	20	66691	2				
•	21	ONAS1	2				
	22	44214	2				
•	23	DC25	2				
	24	00450	8				
•	25	NZ10WG	8				





見 出 号	部 品 番 号	部 品 名 称	個 数	見 出 号	部 品 番 号	部 品 名 称	個 数
Aasy	55329Aasy	ノッタ(組) (見)1~35付	2	●23	WRA10G	ワッシャ; M10	2
1	55329	ノッタフレーム	2	●24	NZ10G	ナット; M10(8)	2
●2	ONAS1	グリースニップル; A-PT 1/8	12	25	55348	ビルカム	2
●3	ONCS1	グリースニップル; C-PT 1/8	2	26	55351	ビルカムボルト	2
Aasy	55344Aasy	ナイフアーム(組) (見)4~12付	2	27	55349	ビルカムスプリング	2
4	55344	ナイフアーム	2	●28	NNF08	フランジナイロンナット; M8	2
5	55346	トワインナイフ	2	29	61511	ノッタビル	2
●6	BA040712G	ボルト; M4×0.7×12	4	30	55336	ベベルピニオン	2
7	55345	ナイフアームローラ	2	31	55342	トワインディスクピニオン	2
●8	DC14	スナップリング; S14	2	32	64451	トワインディスク	2
●9	BZ0880AG	ボルト; M8×80(8.8)	2	33	64456	ディスククリーナ	4
10	44098	ワッシャ; 10	4	34	64447	ホルダ	2
11	57745	シム	—	35	55332	ホルダピン	2
12	55347	ピボットピン	2	36	55327	バックギヤ(カムツキ)	1
Aasy	55338Aasy	シャフト(組) (見)13~18付	2	37	55328	バックギヤ(カムナシ)	1
13	55338	シャフト	2	38	55330	ビルカムピン	2
14	55337	ウォームギヤ	2	●39	K869932	Sドツギテ; 1/8	2
15	55339	シム	—				
16	57742	シム	—				
17	57743	シム	—				
●18	NZ10125WG	ナット; M10×1.25(8)	2				
19	55340	ベベルピニオン	2				
●20	PS5022	スプリングピン; 5×2.2	6				
21	55350	ノッタテンションスプリング	2				
●22	BZ1030G	ボルト; M10×30(8.8)	2				



12539

見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	71756	ベールプレス	1				
2	43067	カクネボルト; M10×30	4				
3	65257	カラー	4				
4	44098	ワッシャ; 10	4				
●5	NZ10WG	ナット; M10 (8)	4				
6	70791	プレスハンドル	1				
7	70792	スプリング	2				
8	71246	プレート	2				
9	70793	ピン	2				
10	103091	テールゲート; ロング	1				
11	66923	プレート	1				
12	40883	スプリング	1				
●13	CP0845G	ナベコネジ; M8×45	1				
●14	NN08G	ナイロンナット; M8	1				
●15	BAAZ1260NG	ボルト; M12×60 (全ネジ) (8.8)	2				
16	103123	プレスハンドル; ロング	1				

SFAA

本 社	066	千歳市上長都1061番地2	TEL 0123-26-1123 FAX 0123-26-2412
小山事業所	307-02	栃木県小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1400 FAX 0285-49-1410
千歳センター	066	千歳市上長都1061番地2	TEL 0123-26-1126 FAX 0123-23-0517
小山センター	307-02	栃木県小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1430 FAX 0285-49-1440
札幌営業所	066	千歳市上長都1061番地2	TEL 0123-22-5131 FAX 0123-26-2035
旭川営業所	070	旭川市神楽4条9丁目3番31号	TEL 0166-61-6131 FAX 0166-62-8985
豊富出張所	098-41	天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地	TEL 0162-82-1932 FAX 0162-82-1696
帯広営業所	080-24	帯広市西22条北1丁目12番地	TEL 0155-37-3080 FAX 0155-37-5187
北見出張所	090	北見市小泉302	TEL 0157-24-3880 FAX 0157-61-1344
中標津営業所	086-11	標津郡中標津町北町2丁目16番2	TEL 01537-2-2624 FAX 01537-3-2540
盛岡営業所	020-01	岩手県盛岡市みたけ2丁目4番7号	TEL 0196-41-4811 FAX 0196-41-5529
仙台営業所	985	宮城県多賀城市町前2丁目87番地	TEL 022-367-4573 FAX 022-367-4846
関東営業所	307-02	栃木県小山市梁2512-1	TEL 0285-49-1500 FAX 0285-49-1560
名古屋営業所	480-01	愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191	TEL 0587-93-6888 FAX 0587-93-5416
松本出張所	399	長野県松本市芳野14番10号	TEL 0263-27-0897 FAX 0263-27-1449
岡山営業所	700	岡山県岡山市下中野704-103	TEL 086-243-1147 FAX 086-243-1269
熊本営業所	862	熊本県熊本市長嶺町2255-429	TEL 096-381-7222 FAX 096-384-3525
南九州営業所	885	宮崎県都城市都北町3537-1	TEL 0986-38-1045 FAX 0986-38-4644